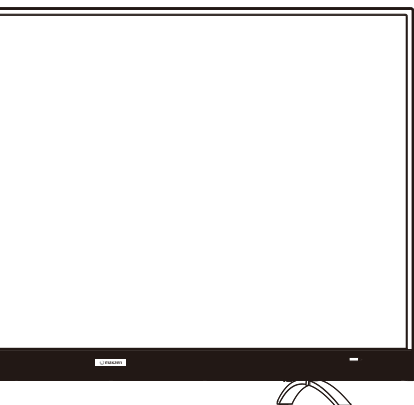




地上・BS・110度CS 4K対応液晶テレビ

JU43SK03

JU49SK03

JU55SK03

取扱説明書

この度はMAXZEN製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を安心してお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は、大切に保管していただき、不明点がある場合にご活用ください。

HDMI端子 2系統



ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

目次

ご利用前に

付属品を確認する	3
安全上のご注意	4
必ずお読みください	8
デジタル放送の種類と特徴	9

テレビを見る準備

各部の名称	10
リモコン	12
スタンドの取り付け	14
リモコンの準備と使い方	15
アンテナを接続する	16
B-CASカードを入れる/電源を入れる	18
チャンネルを設定する	19
録画機の準備をする	21

基本の操作

テレビを見る	24
デジタル放送の便利な機能を使う	26
映像と音の操作	28
番組の視聴予約をする	30
番組の録画・録画予約をする	31
録画した番組を再生する	34

外部機器との接続

再生機器を接続する	36
HDMI端子を使う場合	36
映像端子を使う場合	37
オーディオ機器を接続する	37
パソコンを接続する	38
HDMI連動(CEC)対応機器と接続する	39
インターネット接続・設定	40
接続した機器の映像を見る	41

設定メニュー

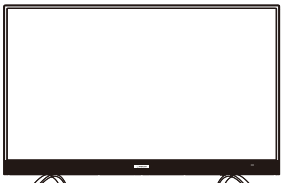
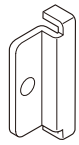
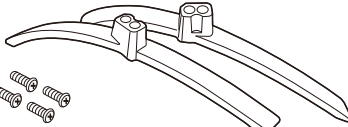
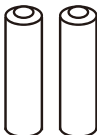
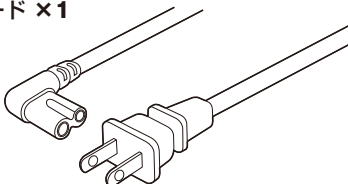
設定メニューについて	42
基本的な操作	42
映像設定	43
音声設定	45
通信設定	46
タイマー設定	47
機器設定	48
機器情報	51
サブメニューについて	52
地域別チャンネル表	53

その他

故障かな?と思ったら	55
壁掛けでご利用になるとき	58
主な仕様	59
JU43SK03	59
JU49SK03	60
JU55SK03	61
リモコン	62
保証とアフターサービス	63

付属品を確認する

ご購入のパッケージ内には、以下のものが含まれています。
付属品も含め、すべて揃っているかご確認ください。

テレビ本体 ×1 	リモコン ×1 
取扱説明書 ×1 	保証書 ×1 
ミニB-CASカード ×1 	B-CASカード紛失防止カバー ×1  固定ネジ ×1 
スタンドベース ×2  スタンドベース固定ネジ ×4 	単4形乾電池（R03） ×2 
電源コード ×1 	

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

安全上のご注意

本製品の性能を十分に発揮させ、安全にご利用いただくためにも、「安全上のご注意」をお読みになってから、取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

注意表示の説明

製品を正しく安全にお使いいただき、お客さまや他の人々への危害や財産への損害を防止するため、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。



禁止

○ 記号は行為の禁止を示します。



プラグを抜く

● 記号は行為の強制を示します。(この例は「電源プラグを抜く」)



指示

強制的記号です。必ず実行していただきたいことを示します。

警告

異常や故障のとき



プラグを抜く



異音や異臭がしたら

製品が正常に機能しないとき、異常音や煙、異臭などが発生した場合は、すぐに電源プラグを抜き、テクニカルセンターにご連絡ください。



プラグを抜く



内部に水や異物が混入

製品を、雨のあたる場所や水気のある場所に置かないようにしてください。内部に水や異物が入ったら、すぐに電源プラグを抜き、テクニカルセンターにご連絡ください。



禁止



電源コードを大切に

破損した電源コードは、絶対に使わないでください。また、電源コードの上や周囲にはものを置かないでください。電源コードが破損しやすくなります。



分解禁止



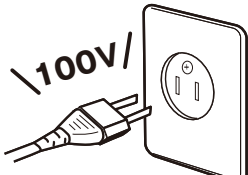
改造しない、カバーを開けない

感電を避けるため、ご自身で修理しないでください。液晶テレビのケースを開ける、または取り外すと高電圧やその他の危険要因と大変危険です。

安全上のご注意(つづき)

⚠ 警告

設置するとき

  電圧の確認 この製品に使う電源仕様はAC100Vです。AC100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。また電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込みください。	  屋外や浴室に置かない 雨のあたる屋外や水気の多い台所や浴室に置かないようにしてください。   上にものを置かない 金属類や花瓶、コップなどをテレビの上に置かないでください。
---	--

使用するとき・お手入れについて

  雷が鳴りだしたら、テレビ・電源コード・アンテナ線に触れない 感電の原因となりますので、触らないようにしてください。	  異物を入れない 感電や火災を避けるため、液晶テレビのケースのいかなる開口部・孔・透き間から金属類や紙などの燃えやすいものを挿入しないでください。
  電源コードを引っ張らない 電源コンセントから、電源コードを抜くときは、コードではなく、プラグ部分を持って、まっすぐに引き抜いてください。	  清掃は電源プラグを抜いてから 清掃をするときは、電源プラグをコンセントから抜いてから行なってください。

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意

設置するとき



禁止

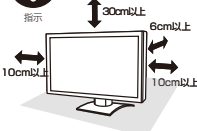


温度の高い場所に置かない

直射日光のあたる場所やストーブのそばなど、温度の高い場所に置かないでください。変形や破損により感電の原因となることがあります。



指示



設置の際は壁から離す
本棚などの通気の悪い場所に設置する場合は、本体と周囲との間にスペースを空けてください。



禁止



通風孔を塞がない

本体にある開口部は換気用です。過熱防止のため通風孔を塞がないでください。テブルクロス・カーテンなどを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かないでください。



指示



お子様にご注意

小さなお子様の手が届かない場所でお使いください。倒れたりしてけがの原因となることがあります。

使用するとき・お手入れについて



指示



日本国内専用

本製品は、日本国内の一般家庭用として設計製造されています。国外で使用された場合や一般家庭用以外の用途で使用された場合は、サポート・保証の対象外となります。



禁止



やさしく扱って…

液晶テレビの画面をたいたり、衝撃を加えたりしないでください。もしも、ガラスが割れて内部の液晶(液体)が目に入ったり、皮膚についたときは、きれいな水でよく洗い流し、直ちに医師に相談してください。



プラグを抜く

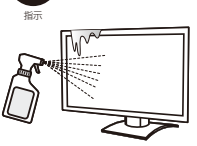


長時間使用しないときは、電源プラグを抜く

長期の旅行、外出のときは電源プラグをコンセントから抜いてください。



指示



清掃はやさしく

清掃時は、本体と付属品が破損していないかチェックします。画面またはキャビネットに直接スプレーをかけたり、液体をこぼしたりしないでください。水または非アンモニア系、非アルコール系のガラスクリーナーを使用して、湿った柔らかいきれいな布でやさしく拭いてください。

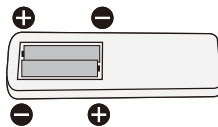
安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意

使用するとき・お手入れについて(つづき)



指示



リモコンの乾電池について

- 指定以外の乾電池(マンガン電池など)は使用しない
- 極性表示(+、-)を間違えて挿入しない
- 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れたりしない
- 表示されている「使用推奨期限」の過ぎた乾電池や、使い切った乾電池はリモコンに入れておかない
- 種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しない

上記を守らないと、液もれ・破裂などによって、やけど・けがの原因となることがあります。もれた液が目や口に入ったり、皮膚に付いたりしたときは、きれいな水でよく洗い流し、直ちに医師に相談してください。衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。器具に付いたときは、液に直接触れないでふき取ってください。

使用上のお願いとご注意

取り扱いについて

- ご使用中に製品本体で熱くなる部分がありますので、ご注意ください。
- 液晶テレビではテレビゲームをお楽しみいただけますが、光線銃などを使って画面を標的にしたゲームでは、原理上使用できません。
- 外部入力映像や音声には若干の遅れが生じます。
- テレビ放送、外部入力のソースによっては、映像や音声に若干の遅れが生じる場合があります。映像、音声でリズムを取るテレビゲームやカラオケ機器によっては、違和感がありますが、故障ではありません。

液晶パネルについて

- 液晶パネルは、構造上、表示画面に黒い点(点灯しない点)、または輝点(光点)が見えることがあります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 液晶パネルは、長時間映し出しておくと、残像が出たり、液晶パネルの寿命を短縮させる場合があります。画面を見ないときは、節電機能をご利用ください。

廃棄、または譲渡するとき

- 家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの液晶テレビを2009年4月1日以降に廃棄される場合は、収集運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。
- B-CAS(ビーキャス)カードの登録廃止、登録名義変更などについては、(株)ビーエスコンディショナルアクセスシステムズにお問い合わせください。(カードが貼ってある説明書の表と裏をよくお読みください。)
- 梱包箱(外箱と梱包材)を廃棄しないでください。修理などで本製品を輸送する必要があるときに、ご利用いただくためです。また、長期間ご使用にならないときにも、梱包箱に入れて保管してください。

免責事項について

- 地震・雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の故障、当社指定外の第三者による修理、その他の理由により生じた損害、および、逸失利益などに関しまして、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

必ずお読みください

地上デジタル放送を受信するには

地上デジタル(テレビジョン)放送とは?

地上波のUHF帯を使用した地上デジタル放送のことです。取扱説明書では、「地上デジタル放送」と記載しています。

受信地点が、すでに放送地域になっていること

地上デジタル放送の受信エリアの目安については、下記までお問い合わせください。

総務省地上デジタルテレビジョン受信相談センター
0570-07-0101 03-4334-1111

受付:9:00~21:00(平日)9:00~18:00(土、日、祝祭日)

<http://www.dpa.or.jp/>

(2013 年1 月現在)

UHF アンテナが必要です

UHF アンテナには全帯域型と帯域専用型があります。地上デジタル放送を受信するには全帯域型または地上デジタル放送対応型のUHF アンテナをご使用ください。

UHF アンテナが、地上デジタル放送の送信塔の方向に向いていること

現在お住まいの地域で、地上デジタル放送の送信塔が地上アナログ放送と同じ方向の場合は、そのままの向きで地上デジタル放送を受信できます。地上デジタル放送の送信塔が違う方向の場合は、UHFアンテナの向きを地上デジタル放送の送信塔に変更してください。

地上デジタル入力信号に、必要な強度があること

地上デジタル放送は、現在のアナログ放送との混信を避けるために、当初は非常に小さな出力で放送されます。そのため受信エリアが限定されます。また、受信エリア内であっても、地形やビル陰などによって電波がさえぎられる場合や電波の伝搬状況などにより、視聴できない場合があります。

お知らせ ケーブルテレビまたは共聴・集合住宅施設で地上デジタル放送を受信する場合は、ケーブル事業者または共聴施設管理者にお問い合わせください。

留意点

- 付属のB-CAS(ビーカス)カードは、デジタル放送を視聴していただくために、お客さまへ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合は、直ちに(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズへご連絡ください。お客さまの責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。
- ご購入後、より快適な環境でお使いいただくために、本機内部のファームウェア(制御プログラム)を更新する場合があります。
- この取扱説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。チャンネル番号、チャンネル名、番組名などを含め、実際に表示される内容については画面でご確認ください。
- 本機の仕様および機能などは、ダウンロードなどにより予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書と製品保証書は、大切に保管してください。製品保証書は、本製品を修理する場合など、当社のサポートをお受けいただく際に、ご提示いただく必要があります。
- 本製品に関するお問い合わせ、および修理に関しましては、お買い上げになった販売店、または、当社テクニカルセンターまでご連絡ください。
- この取扱説明書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。最新の情報についてはテクニカルセンターまでお問い合わせください。
- この取扱説明書の内容につきましては、万全を期して作成しておりますが、万が一、誤りや記載もれなどがございましたらテクニカルセンターまでご連絡ください。

デジタル放送の種類と特徴

本機は以下の3種類のデジタル放送を受信することができます。アナログ放送(地上放送、衛星放送、CATV放送)は受信できません。

地上デジタル放送

2003年12月から関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で開始され、2006年末までにその他の都道府県の県庁所在地で開始された、地上波のUHF帯を使用したデジタル放送です。

○これまでの地上アナログ放送と比べて、以下の特徴があります。

●デジタルハイビジョン放送を中心とした高画質放送

●高音質放送、マルチチャンネルのサラウンド放送

●ゴーストのない鮮明な映像

●電子番組表(EPG)

放送電波で送られる番組情報で画面に番組表を表示させ、視聴番組を選んだり録画予約をしたりすることができます。

●天気予報や番組案内などのデータ放送、番組に連動したデータ放送、視聴者参加型の双方向サービス
通常の番組に加えて、地域に密着したニュースや天気予報などのデータ放送があります。また、双方向サービスによるオンラインショッピングや、視聴者参加型のクイズ番組などもあります。

○受信にはUHFアンテナを使用します。

従来のUHF放送受信に使用していたUHFアンテナをそのまま使用できる場合と、交換または調整が必要な場合があります。

○本機は「CATVバススルー対応」です。

ケーブルテレビ局が再送信する地上デジタル放送を受信することができます。

BSデジタル放送

デジタル方式の放送衛星(Broadcasting Satellite:通称BS)を使用したデジタル衛星放送です。

○地上デジタル放送と同様の特徴のほかに、以下の特徴があります。

●日本全国どこでも同じ放送が楽しめます

●一部に視聴契約が必要な有料チャンネルがあります

●2種類のデータ放送(連動データ放送、独立データ放送)や双方向サービスがあります

●ラジオ放送が運用されることがあります

○受信にはBS・110度CS共用アンテナを使用します。

110度CSデジタル放送

BSデジタル放送の衛星と同じ東経110度に打ち上げられている通信衛星(Communication Satellite:通称CS)を利用して、(株)スカイパーフェクト・コミュニケーションズが運用しているデジタル衛星放送です。

○以下の特徴があります。

●さまざまなテレビ番組や専門チャンネル、データ放送などの多彩な放送があります

●多くのチャンネルで有料の視聴契約が必要で

●ラジオ放送が運用されることがあります

○受信にはBS・110度CS共用アンテナを使用します。

○デジタル放送には以下の4種類の放送フォーマットがあります。

	デジタルハイビジョン放送(HD)		プログレッシブ放送(SD)	通常放送(SD)
放送フォーマット	1080i放送	720p放送	480p放送	480i放送
走査線の数	有効1080本	有効720本	有効480本	有効480本
走査の方式	飛越走査(インターレース)	順次走査(プログレッシブ)	順次走査(プログレッシブ)	飛越走査(インターレース)
画面サイズ	16:9	16:9	16:9	16:9、4:3

デジタルハイビジョン放送1番組と通常放送3番組程度を、時間帯によって切り換えて放送するマルチチャンネル放送もあります。

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

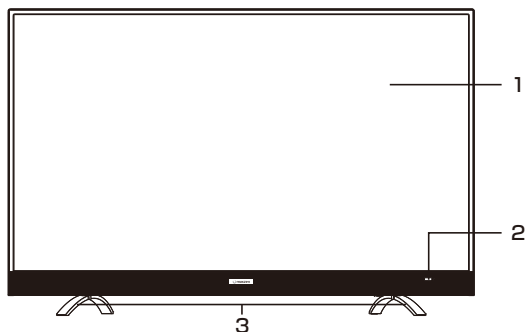
調整と設定

その他

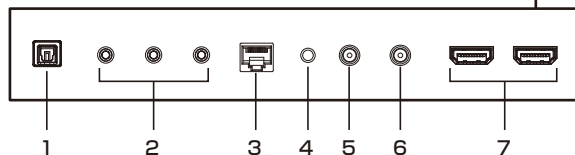
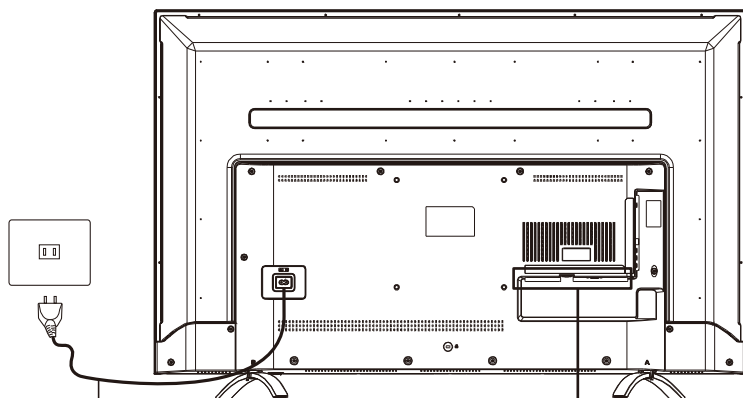
各部の名称(本体 JU43SK03 JU49SK03 JU55SK03)

本体前面

- 1 液晶画面
- 2 リモコン受光部・電源ランプ
- 3 スタンド



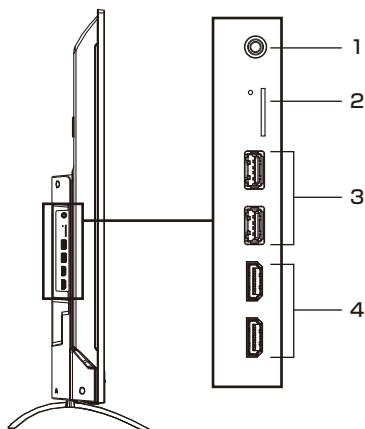
本体背面



- 1 光デジタル音声出力
- 2 ビデオ入力
- 3 LAN端子
- 4 サービス用
- 5 BS/CSアンテナ入力
- 6 地上デジタルアンテナ入力
- 7 HDMI入力
- 8 電源コード

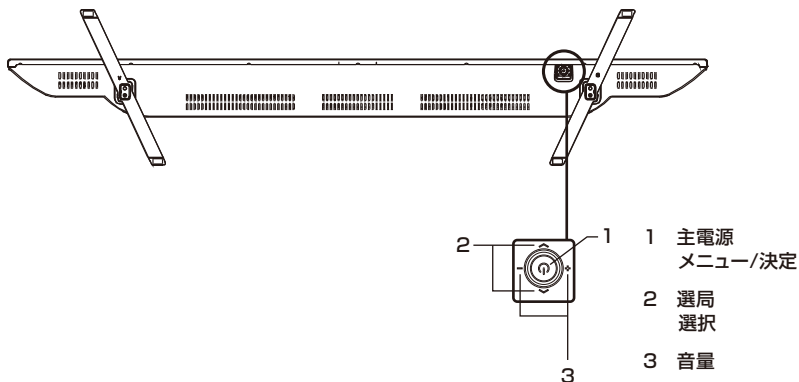
各部の名称(本体 JU43SK03 JU49SK03 JU55SK03)

本体左側面端子部



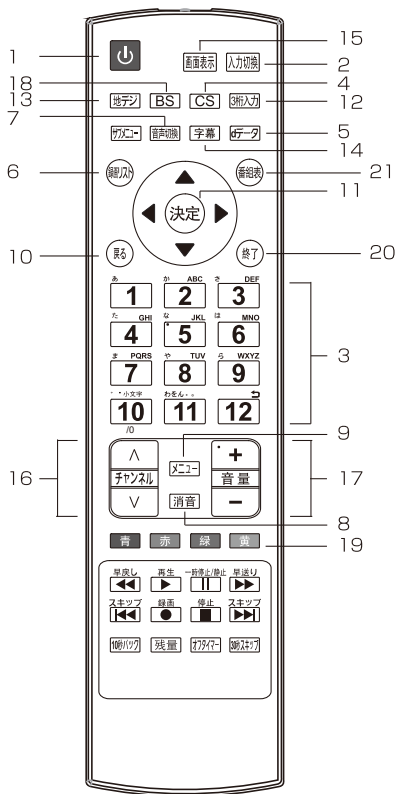
- 1 音声出力
- 2 B-CASカード挿入口
- 3 USB端子
- 4 HDMI入力

本体左側面端子部



- 1 主電源
メニュー/決定
- 2 選局
選択
- 3 音量

各部の名称(リモコン)



1 電源ボタン

テレビの電源を入れたり、切ったりします。

2 入力切替ボタン

入力ソースを切り換えます。入力切替ボタンを押すたび、入力が切り換わり自動的にその画面が表示されます。

3 数字ボタン

視聴するチャンネルを選択します。また、英数字・記号・ひらがな等の入力に使用します。

4 CS ボタン

110度CSデジタル放送に切り換えます。

5 dデータボタン

データ放送を表示します。

6 録画リスト

テレビモード録画リストを表示します。

7 音声切替ボタン

2 カ国語／ステレオなど音声を切り換えます。

8 消音ボタン

音声を一時的に消します。もう一度押すと消音を解除します。

9 メニューボタン

メニュー画面を表示します。

10 戻るボタン

メニュー画面を表示しているとき、1つ前の画面に戻ります。

11 決定ボタン

メニュー画面の選択内容を決定します。

▲▼◀▶ ボタン

メニュー画面を表示しているときはカーソルを移動します。

12 3桁入力ボタン

3桁の番号を入力するときに使用します。

13 地デジボタン

地上デジタル放送に切り換えます。

14 字幕ボタン

字幕を切り換えます。

15 画面表示ボタン

現在受信しているチャンネルの番組情報が表示されます。

16 チャンネル へ／ボタン

チャンネルを順に切り換えます。

17 音量 +／- ボタン

音量を大きくしたり、小さくしたりします。

18 BS ボタン

BSデジタル放送に切り換えます。

19 カラーボタン(青、赤、緑、黄)

データ放送を利用する場合に使用します。

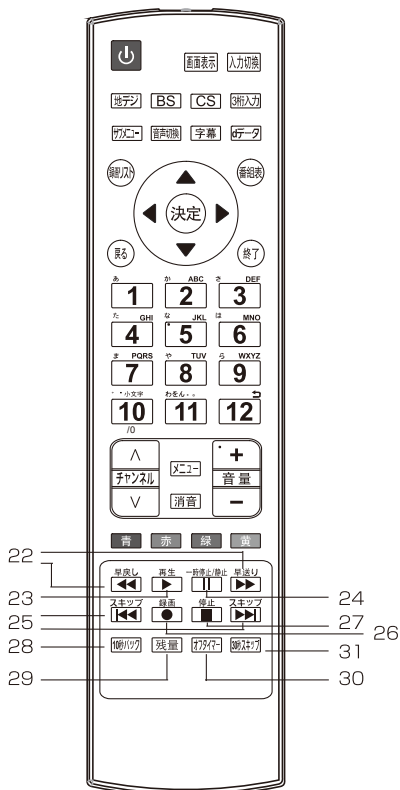
20 終了ボタン

メニュー画面、入力切替、画面表示、番組表を消したいときに押します。

21 番組表ボタン

番組表をテレビ画面に表示します。

各部の名称(リモコン)



22 サーチ(早戻し/早送り)

再生中の場面を見ながら見たい場面を探します。

23 再生

録画番組を再生します。

24 一時停止/静止ボタン

再生中の映像を一時停止します。
映像画面のみを静止します。

25 スキップボタン

チャプターの先頭から再生します。

26 録画ボタン

現在見ている番組の録画をします。

27 停止ボタン

録画や再生中の映像を停止します。

28 10秒バックボタン

再生中に押すと、約10秒戻って再生します。

29 残量ボタン

「USB 機器管理」画面を表示し、接続されたUSBハードディスクの残量などを確認します。またUSBハードディスクを本機から取り外す操作ができます。

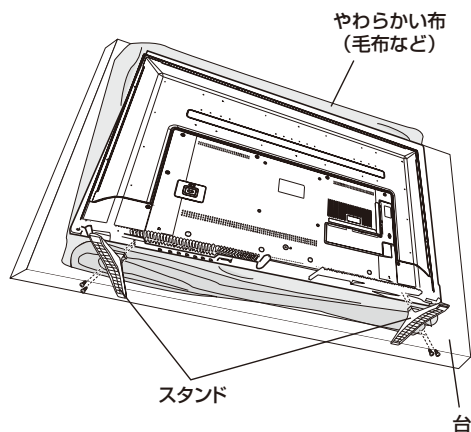
30 オフタイマーボタン

本機の電源を切るまでの時間を設定します。

31 30秒スキップボタン

再生中に押すと約30秒先のシーンから再生します。

スタンドの取り付け



ご使用前に、スタンドを取り付けてください。スタンドは2つあります。本体にスタンドを取り付ける際は、左の図を参照し正しく取り付けてください。

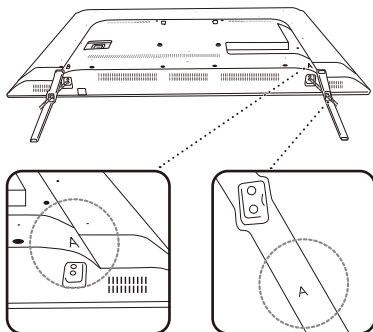
1 テーブルなどの台の上に毛布などのやわらかい布を敷き、その上に液晶画面を下向きにして本機を置く

2 本体にスタンドを固定する穴の位置を合わせ、付属のネジで固定します。

ご注意

液晶パネルを傷つけないよう取り扱いにご注意ください。

スタンド固定イメージ JU49SK03 / JU55SK03

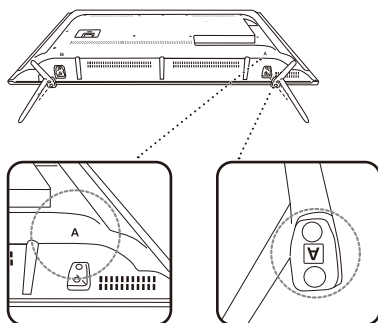


本体背面の記号とスタンドの記号を合わせ、本体挿入口へ固定してください。

ご注意

本体へ固定後は、スタンドが外を向いた状態(ハの字)になります。スタンドの取付け方向を間違えると、本体が転倒する恐れがあります。

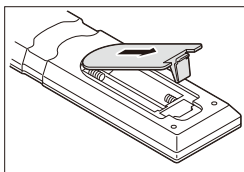
JU43SK03



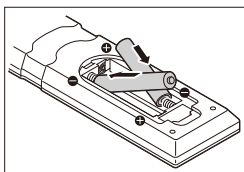
本体背面の記号とスタンドの記号を合わせ、本体挿入口へ固定してください。

リモコンの準備と使い方

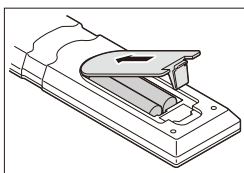
1 リモコン裏側の電池ケースカバーを上方へ引き、カバーをはずす



2 乾電池の+、-極の方向に注意して電池ボックスに乾電池を入れる



3 電池ケースカバーを元に戻す



ご注意

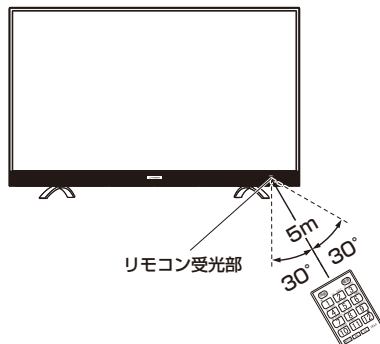
新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わないでください。新しい乾電池の寿命が短くなります。古い乾電池から化学液が漏れることがあり、火災やけがの原因になります。乾電池の入れ方が正しくないとリモコンの故障の原因になり、火災につながる恐れがあります。

お願い

乾電池は正しい電極の向きで入れてください。乾電池の廃棄は、自治体の条例または規則に従ってください。長時間リモコンを使用しない場合は、乾電池を取りはずし、正しく保管してください。

リモコンで操作できる範囲

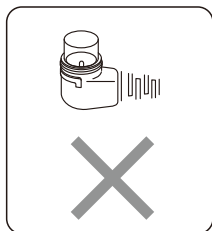
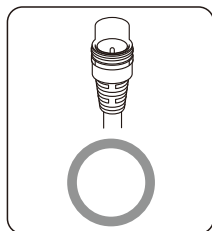
本体前面のリモコン受光部の正面から約5メートル、左右30°の範囲でお使いください。



お願い

- 本体とリモコン受光部の間に物を置かないでください。
- リモコン受光部に強い光を当てないでください。

アンテナを接続する

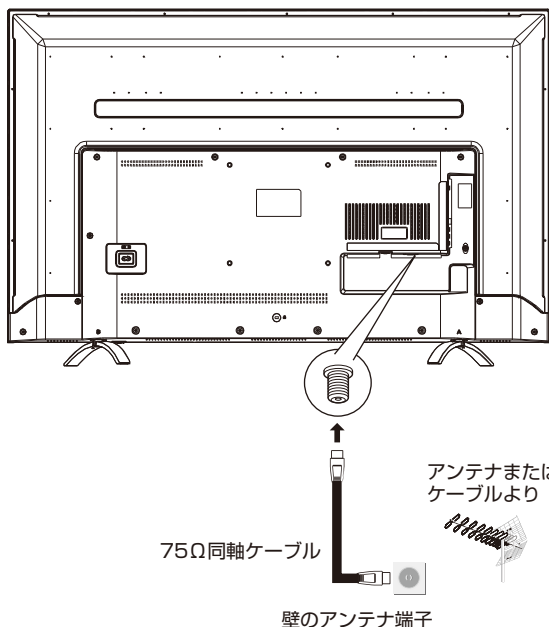


ご注意

- アンテナを接続するときは、必ず本機およびすべての接続機器の電源プラグを抜いた状態で行ってください。
- アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、アンテナの設置や調整については販売店にご相談ください。
- 一部のアンテナプラグの形状は、アンテナ端子への挿入が困難な場合があります。アンテナプラグをご確認ください。

UHFアンテナ線のつなぎかた

地上デジタル放送はUHF帯が利用されています。UHF対応のアンテナを使用してください。VHFアンテナでは受信ができません。現在お使いのアンテナがUHF対応であっても地域やアンテナ設置状況によっては取り替えや調整、またはブースターの追加などが必要になることがあります。アンテナや接続に必要なアンテナ線（同軸ケーブル）などは付属しておりません。ご使用のアンテナの種類や使用環境条件に合わせて適切な市販品を別途お買い求めください。



お知らせ

- 受信信号レベルは天候等の影響により変動いたします。レベルが足りない場合はブースター等で調整してください。
- ケーブルテレビで放送を受信している場合は、契約されているケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

アンテナを接続する(つづき)

BS・110度CSデジタル用アンテナ線のつなぎかた

- BSデジタル放送だけを視聴する場合はBSデジタル用アンテナを、110度CSデジタル放送も視聴する場合はBS・110度CSデジタル用アンテナをご使用ください。(以下、これらのアンテナをBS・110度CSデジタル用アンテナと記載します)
- 本機とBS・110度CSデジタル用アンテナの接続には、BS-CSデジタル対応のケーブル(S-4C-FB相当)をご使用ください。
- 110度CSデジタル放送を受信する場合でブースターやBS-CS分配機を使用する場合は、110度CSデジタル放送(周波数2150MHz以上)に対応したものをお使いください。対応していないものを使用した場合には、110度CSデジタル放送を受信できません。

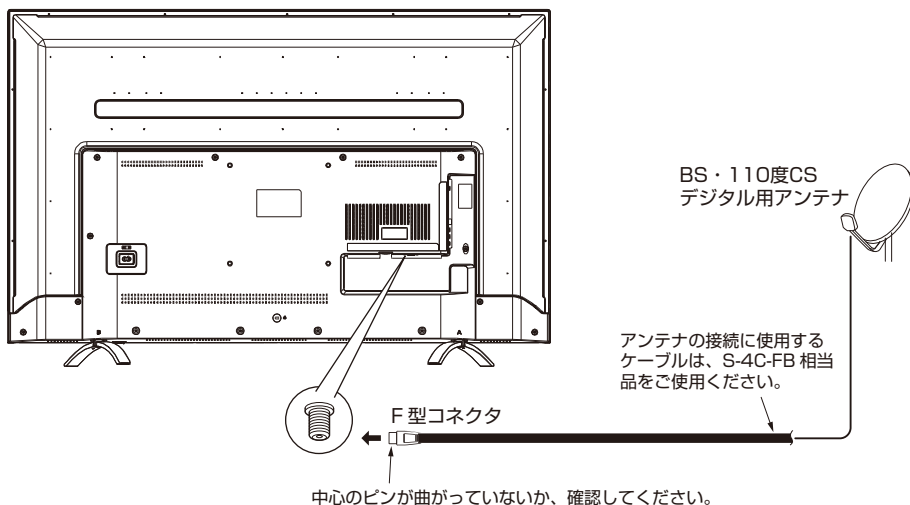
お知らせ

- 受信信号レベルは天候等の影響により変動します。レベルが足りない場合はブースター等で調整してください。

ご注意

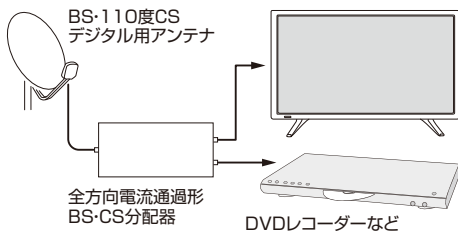
- 本機のBS・110度CSアンテナ入力端子からBS・110度CSアンテナに電源が供給されます。ケーブルにF型コネクターを取付加工する場合は、芯線とアース線がショートしないようにしてください。

BS・110度CSデジタル用アンテナをつなぐとき



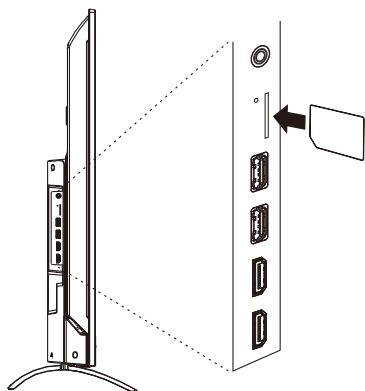
BS・110度CSデジタル用アンテナ1台で、本機などBSや110度CS機器を2台以上つなぐ場合

- BSや110度CS機器をつなぐときは、BSや110度CS機器付属の取扱説明書をご覧ください。
- 将来、110度CSデジタル放送でチャンネルがふえた場合、ご使用のアンテナによっては分配器は使用できないことがあります。



B-CASカードを入れる／電源を入れる

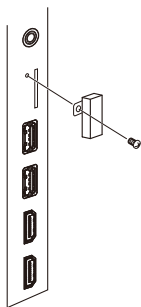
B-CASカードを入れる



ご注意

B-CASカードの抜き差しは、本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。

miniB-CASカードの紛失防止のため、付属のminiB-CASカバーを取り付けてご使用ください。



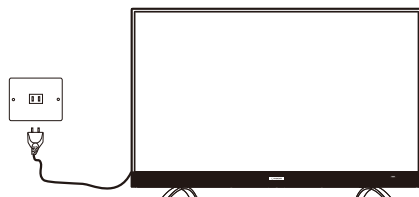
B-CASカードのお問い合わせについて

B-CASカードのお問い合わせは、下記をお願いします。

株式会社 ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ
カスタマーセンター
TEL:0570-000-250

電源を入れる

1 電源プラグをコンセントに差し込む



2 本体の電源ボタンを押す

電源が入り、本体前面の電源ランプが緑色に点灯します。

画面が表示されるまでにしばらく時間がかかります。はじめて電源を入れたときはチャンネル設定が必要です。次ページの「はじめての設定」に進んでください。

電源ランプが赤色に点灯しているときは「待機」の状態です。

リモコンの電源ボタンを押すと、電源が「入」になり、電源ランプが緑色に点灯します。

お知らせ

電源を入れてから画面が表示されるまでに約10秒程度時間がかかります。

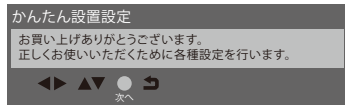
※主電源を切るときはコンセントを抜いてください。

チャンネル設定をする

かんたん設定

本機の電源を初めて入れると、「かんたん設置設定」の画面が表示されます。テレビ放送の視聴に必用な設定を行います。

リモコンの[決定]を押し次へ進んでください。

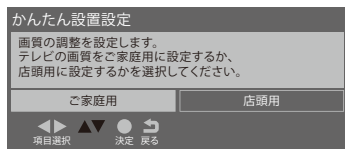


1 接続確認をする

画面の表示に従って、ネットワークの接続、アンテナ線の接続、B-CASカードの挿入を確認してください。確認後、リモコンの[決定]を押し次へ進んでください。[戻る]を押すと、ひとつ前のメニューに戻ります。

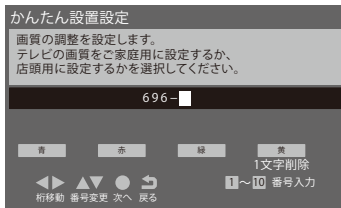
2 画質設定をする

[◀/▶]で、ご家庭用、店舗用のいずれかを選択して、[決定]を押してください。



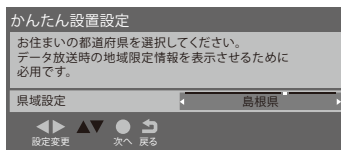
3 郵便番号を入力する

お住まいの郵便番号(7桁)を入力して、[決定]を押し次へ進んでください。『10』は『0(ゼロ)』として使います。郵便番号の入力は[◀/▶]で桁移動、[▲/▼]で番号変更をすることもできます。



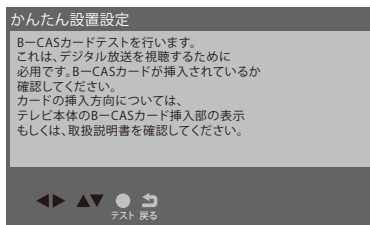
4 県域設定をする

[◀/▶]で、お住まいの都道府県を選択し、[決定]を押し次へ進んでください。



5 B-CASカードをテストする

1 画面の文章をお読みいただき、[決定]を押して、B-CASカードのテストを開始します。

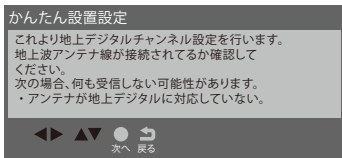


2 「テストが正しく終了しました。デジタル放送やデータ放送を利用することができます。次へお進みください。」と表示されたら、もう一度[決定]を押し次へ進んでください。

チャンネル設定をする(つづき)

6 地上デジタルチャンネル設定をする

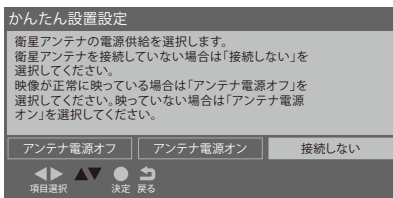
- 1 画面の文章をお読みいただき、[決定]を押し次へ進んでください。



- 2 地域を選択して、[決定]を押します。
- 3 UHF、全帯域のいずれかを選択して、[決定]を押してください。
チャンネルスキャン終了後、スキャンしたチャンネルの一覧と、アンテナレベルが表示されます。

7 衛星アンテナ電源設定をする

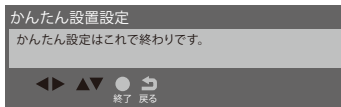
- 1 画面の文章をお読みいただき、[◀/▶]でアンテナ電源オフ、アンテナ電源オン、接続しないのいずれかを選択して、[決定]を押してください。



- 2 画面の文章をお読みいただき、[決定]を押し次へ進んでください。

8 かんたん設定終了

「かんたん設定はこれで終わりです。」と表示されたら[決定]を押します。

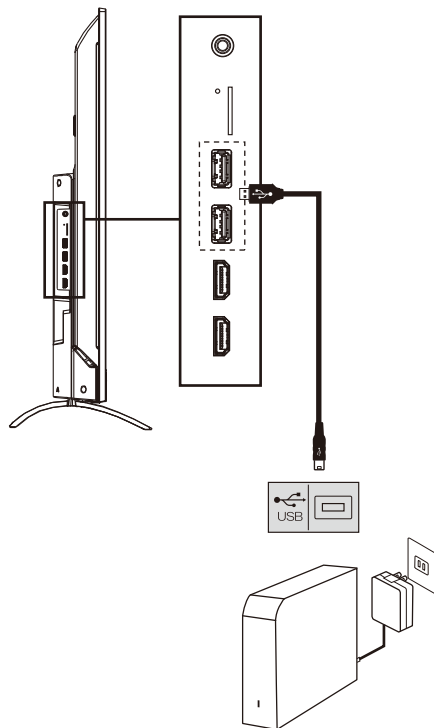


録画機の準備をする

本機に接続したUSBハードディスク(別売り)で、デジタル放送番組の録画や録画予約ができます。

USBハードディスクを接続する

本機背面のUSB端子(録画用)に接続してください。

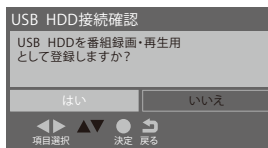


新しいUSBハードディスクを登録する

USBハードディスクを初めて接続するときは、必ず初期化をしてください。初期化しないと録画することはできません。

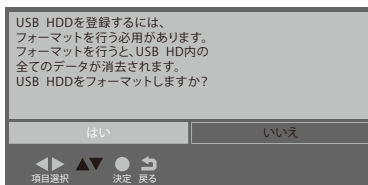
1 USB HDD接続確認

1 [◀/▶]で、はいを選択して、[決定]を押します。



2 USB HDDのフォーマット(初期化)

- 登録確認のメッセージが表示されたら、はいを選択して、[決定]を押します。
- フォーマットに関する確認メッセージが表示されたら、はいを選択して、[決定]を押します。
USBハードディスクをフォーマット(初期化)し、登録します。



- 表示名変更の画面が表示されたら、はいまたは、いいえを選択して、[決定]を押します。

お知らせ

○USBハードディスクの表示名をお好みにより変更することができます。(48ページ)

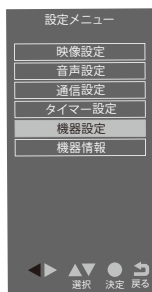
録画機の準備をする(つづき)

USBハードディスクの設定をする

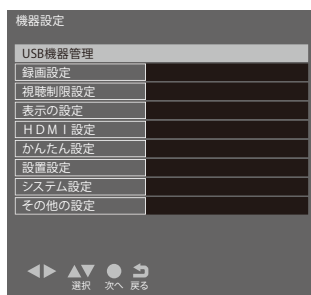
登録したUSBハードディスクの設定の変更、取外しのための設定、動作テストおよび初期化などができます。

1 登録を確認する

- 1 [メニュー]→機器設定を選択して、[決定]を押します。



- 2 USB機器管理を選択して、[決定]を押します。
USB機器の登録状況や、接続状況が一覧で表示されます。



お知らせ

- [残量]を押して「USB機器管理」画面を表示することもできます。

2 USBハードディスクを取り外す

本機に接続したUSBハードディスクの電源を切ったり、接続ケーブルを抜いたりする場合は、必ず先に以下の操作を行ってください。

- 1 [メニュー]→機器設定を選択して、[決定]を押します。
- 2 USB機器管理を選択して、[決定]を押します。
- 3 接続しているUSBハードディスクを選び、[青]を押します。
「この機器は安全に取り外しできます」と表示されたら、接続ケーブルを抜くか、電源を切っても安全です。

3 USBハードディスクの登録を削除する

- 1 [メニュー]→機器設定を選択して、[決定]を押します。
- 2 USB機器管理を選択して、[決定]を押します。
- 3 接続しているUSBハードディスクを選び、[黄]を押します。

お知らせ

- 登録を削除したUSBハードディスクの番組は再生できません。また、再度登録するとフォーマットを行い、USBハードディスク内のすべてのデータを消去します。したがって、登録を削除すると、それまでに録画した番組は再生できなくなりますので、ご注意ください。
- 再度登録するには、一度USBハードディスクを取り外し、もう一度接続し直すか、本機の電源を一度切り、再度電源を入れると登録画面が表示されます。「USB機器管理」画面でモードが「未登録」となっている場合、その機器を選択しても登録画面が表示されます。

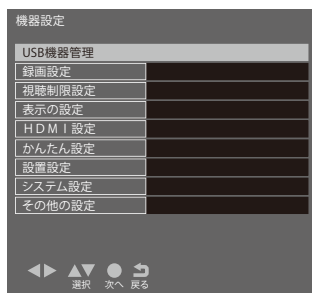
4 USBハードディスクの残量を確認する

リモコンの[残量]を押します。
または、「USB機器管理」画面を表示し、接続されているUSBハードディスクの録画残量時間が確認できます。

録画機の準備をする(つづき)

USBハードディスクの詳細を確認する

- 1 [メニュー]→機器設定を選択して、[決定]を押します。
- 2 USB機器管理を選択して、[決定]を押します。



- 3 接続しているUSBハードディスクを選び、[赤]を押します。メーカー名、モデル名、表示名、容量の確認ができます。



USBハードディスクの表示名の変更をする

- 1 [メニュー]→機器設定を選択して、[決定]を押します。
- 2 USB機器管理を選択して、[決定]を押します。
- 3 接続しているUSBハードディスクを選び、[緑]を押します。リモコンの数字ボタンを使用したり、画面キーボードを表示させて文字を入力することができます。

お知らせ

- [メニュー] →機器設定→その他の設定→文字入力設定、変換方式を選択して、入力方法などの設定ができます。(49ページ)

録画について

万一、何らかの不具合により、録画や再生ができなかった場合、内容(データ)の保証や損失、直接・間接の損害について、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

放送画質と録画時間		
	HDD容量2TB	HDD容量1TB
地上デジタル放送HD	約240時間	約120時間
BSデジタル放送HD	約172時間	約86時間

デジタル放送の著作権保護について

本機では著作権保護により、コピー禁止の情報が付加されている放送番組や映像ソフトは、録画することができません。

録画するときのご注意

- 電源を押してから、USBハードディスクが起動するまで、USBハードディスクに録画したり、入っている録画番組にアクセスすることはできません。
- 本機は、デジタル放送を2番組同時に録画することやラジオ放送、独立データ放送の録画はできません。
- 録画を一時停止することはできません。
- テレビ放送に連動したデータ放送は録画されますが、録画した後で再生した場合、データ放送の内容によっては操作できない場合があります。
- デジタル放送の受信状態が悪い(画面がきちんと表示されない、音声かとぎれる)場合、録画を行うと、番組の先頭部分や途中部分が切れたりすることがあります。
- 録画中に録画が禁止されている番組または映像になると、録画が停止します。
- 保存できる録画番組の数は、USBハードディスク1台あたり最大3,000個です。
- 停電などで録画が中断した場合、再び電源が入っても録画の再開はされません。また録画された番組を正しく再生できない場合があります。
- 録画中はメニュー、番組表、録画番組の画面を表示するのに時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。

テレビを見る

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

電源を入れる/切る

リモコンまたは本体の[電源]を押す。前面の電源ランプが緑色に点灯します。しばらくすると、前回視聴していたチャンネルが表示されます。

放送を選ぶ

[地デジ] [BS] [CS] で地上デジタル放送、BS放送またはCS放送を選んでください。

お知らせ

○[CS]を押す毎にCS1とCS2を切り換えます。

チャンネル番号で選局する

●[数字ボタン①～⑩]でチャンネルを選んでください。

放送局番号で選局する

- [3桁入力]を押し、[数字]で3桁のチャンネル番号を入力します。
- [サブメニュー]→**3桁入力選局**を選択し、[決定]を押して進んでください。[数字]で3桁のチャンネル番号を入力します。

選局ボタンで選局する

●[チャンネルハ/V]チャンネルが順送りに切り換わります。

お知らせ

○[メニュー]を押して、機器設定→その他の設定→選局対象で選局対象を設定チャンネル、テレビのみ、全チャンネルに切り換えることで、放送サービスをテレビ/ラジオ/データ放送/難視聴地域対応の放送から選局できるようになります。

番組表から選局する

- 1 [番組表]を押します。
- 2 [◀/▶]を押して現在放送中の見たい番組を選び、[決定]を押します。
- 3 番組の内容、属性が表示されるので、確認して[決定]を押します。

お知らせ

○録画用のUSBハードディスクが登録され、接続されているときは、今すぐ見るを選択して、[決定]を押します。

地上デジタル放送で枝番が異なる放送を選局する

地上デジタル放送では、お住まいの地域以外も受信可能な場合に、同じチャンネル番号が重複することがあります。この場合はチャンネル番号の次に付く枝番(011-2の「-2」など)で区別して選局できます。

- 1 枝番のついた放送局を見ているときに、[サブメニュー]を押して、枝番選局を選択します。
- 2 [▲/▼]を押して見たい番組を選び、[決定]を押します。

お知らせ

○[緑]を押すと、選択中の放送局に「主選局」を表示します。チャンネル番号入力時は、この「主選局」のある放送局が選局されます。

音量を調節する

[音量+/-]で音量を調節します。

一時的に音を消す

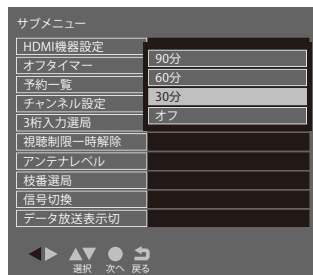
- [消音]を押します。
- 元に戻すには、もう一度[消音]を押します。
[音量+]を押しても音が出ます。

テレビを見る（つづき）

オフタイマー

本機の電源を切るまでの時間を設定します。

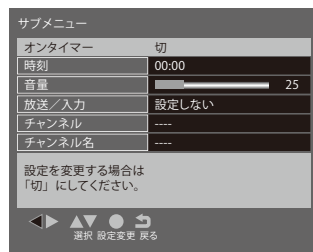
- [サブメニュー]→**オフタイマー**を選択し、[▲/▼]で希望の設定「**オフ/30分/60分/90分**」を選択して、[戻る]を押します。オフタイマー設定中は、もう一度オフタイマーを選択して、変更することができます。



オンタイマー

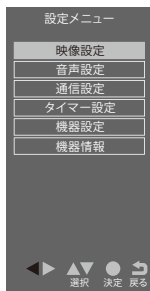
時刻、音量、外部入力、放送/入力・チャンネルを指定して電源を自動的に入れることができます。

- 1 [メニュー]→**タイマー設定**を選択します。
- 2 オンタイマーを選択して、[決定]を押します。
- 3 オンタイマーを選択し、切にして[決定]を押します。
- 4 [▲/▼/◀/▶]で各項目を設定し、最後にオンタイマーを選択して、『入』にする。



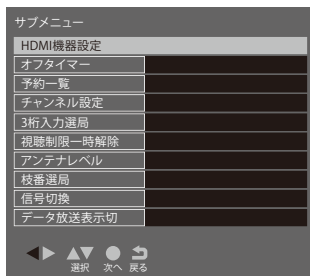
メニューについて

[メニュー]を押すと、設定したい項目が表示されます。



サブメニューについて

[サブメニュー]を押すと、設定したい項目が表示されます。



ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

その他

デジタル放送の便利な機能を使う（つづき）

独立データ放送を選局する

番組の表示範囲を「全チャンネル」にすることで、[チャンネルハ/V]、[番組表]から選局することができます。またCH番号入力でも選局することもできます。

『映画』『スポーツ』など、ジャンル別に番組を探すことができます。

番組をさがす

- 1 電子番組表の表示中に[サブメニュー]を押します。
- 2 番組の検索を選択して、[決定]を押します。
- 3 [▲/▼]でメインジャンルを選択して、[決定]を押します。



- 4 [▲/▼]でサブジャンルを選択して、[決定]を押します。検索結果が表示されます。
 - ・[緑]を押すと、前日の番組を表示します。
 - ・[黄]を押すと、翌日の番組を表示します。 - 5 見たい番組を選択し[決定]を押すと、番組内容が表示されます。
- 録画予約や視聴予約ができます(32,33ページ)。

番組の検索範囲を変更する

- 1 ジャンル画面または検索結果表示中に[サブメニュー]を押します。
 - 2 [◀/▶]で表示内容の項目を選び、[決定]を押します。
- 全チャンネル:現在放送されているすべてのチャンネル
設定チャンネル:チャンネル設定で設定したチャンネル
テレビのみ:テレビ放送(映像+音声)のチャンネルのみ

番組データを取得する

地上デジタル放送の番組表で、表示されない放送局がある場合に、その局の番組情報を受信して表示します。

- 1 電子番組表の表示中に[サブメニュー]を押します。
- 2 番組データ取得を選択して、[決定]を押します。

お知らせ

- 番組データの取得は、リモコンで電源を切ったとき、またはテレビ視聴中に自動的に行われます。最大約4時間かかります。テレビ本体の主電源を切らずに、必ずリモコンで電源をお切りください。
- お買い上げ直後や本体の主電源を切って1週間以上経過した場合は、番組データがありません。

番組の表示範囲を変更する

- 1 電子番組表の表示中に[サブメニュー]を押します。
 - 2 [◀/▶]で表示内容の項目を選び、[決定]を押します。
- 全チャンネル:現在放送されているすべてのチャンネル
設定チャンネル:チャンネル設定で設定したチャンネル
テレビのみ:テレビ放送(映像+音声)のチャンネルのみ

表示していない番組を表示する

番組と番組の間に表示していない番組があるとき、青い線を表示します。番組を一時的に表示し、内容などを見ることができます。

- [◀/▼/▶/▶]で青い線を選びます。

視聴制限を一時的に解除する

- 1 [サブメニュー]を押します。
- 2 視聴制限一時解除を選択し、[決定]を押して、暗証番号を入力する視聴制限をしている番組を見ることができます。

お知らせ

- 視聴制限をしていない場合、視聴制限一時解除の項目は表示されません。

映像と音の操作

チャンネル情報を表示する

チャンネル情報を表示させます。

- [画面表示]を押します。
もう一度、あるいは二度[画面表示]を押すと、表示が消えます。

音声を切り換える

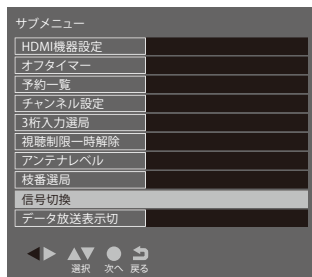
- [音声切換]を押して、音声を切り換えることができます。

お知らせ

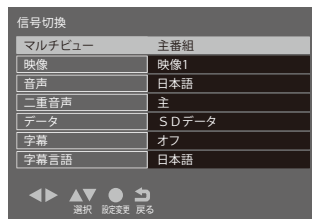
- 音声の名称が放送局から送られている場合は、その名称を表示します。
- 切り換えてできる音声があるときのみ、切り換えます。

字幕の表示、非表示を切り換える

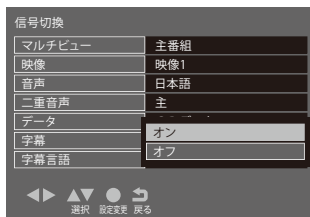
- 1 [サブメニュー]を押します。
- 2 信号切換を選択して、[決定]を押します。



- 3 字幕を選択して、[決定]を押します。



- 4 『オン/オフ』のいずれかを選択して、[決定]を押します。



お知らせ

- [メニュー]→機器設定→表示の設定→字幕の設定から設定を行うこともできます。(49ページ)

字幕の言語を切り換える

- 1 [サブメニュー]を押します。
- 2 信号切換を選択して、[決定]を押します。
- 3 字幕言語を選択して、[決定]を押します。
- 4 『日本語/英語』のいずれかを選択して、[決定]を押します。

お知らせ

- [メニュー]→機器設定→表示の設定→字幕の設定から設定を行うこともできます。(49ページ)

文字スーパーを切り換える

- 1 [メニュー]→機器設定を選択して、[決定]を押します。
- 2 表示の設定を選択して、[決定]を押します。
- 3 字幕の設定→文字スーパーを選択して、[決定]を押します。(49ページ)
- 4 『オン/オフ』のいずれかを選択して、[決定]を押します。

映像と音の操作（つづき）

字幕スーパー言語を切り換える

- 1 [メニュー]→機器設定を選択して、[決定]を押します。
- 2 表示の設定を選択して、[決定]を押します。
- 3 字幕の設定→文字スーパー言語を選択して、[決定]を押す(49ページ)
- 4 『日本語/英語』のいずれかを選択して、[決定]を押します。

お知らせ

- 文字スーパーとは、セリフを文字に起こして画面に入れ込むことです。字幕とは状況の説明(たとえばドアをたたく音など)とセリフを含んで、画面に文字を入れ込むことです。
- 字幕がオンでも、字幕のない番組や設定した言語の字幕がない場合、字幕は表示されません。文字スーパーがオンでも、文字スーパーのない番組や設定した言語の文字スーパーがない場合、文字スーパーは表示されません。

放送中の画面を静止する

放送番組の視聴中に画面を静止させることができます。
(音声は放送中の状態のまま)。

- [一時停止]を押します。
 - ・ もう一度[一時停止]を押すと、放送中の画面に戻ります。

お知らせ

- 本機の操作をしないで約10分すると、静止は解除されます。
- 視聴予約や録画予約が開始されると静止は解除されます。

番組の視聴予約をする

番組を予約する

まだ放送が始まっていない番組を視聴予約することができます。テレビを見ているときに、開始時刻になると、予約されたチャンネルを選局します。

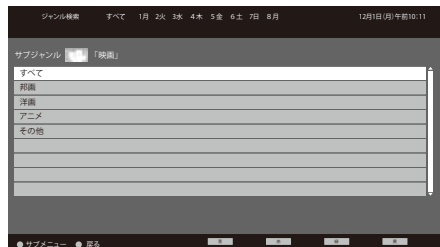
- 「電子番組表」(26ページ)から、予約したい番組を選び[決定]を押します。青い「予」マークが視聴予約した番組に付きます。

お知らせ

- 電源を切って、テレビをご覧になっていない場合は、視聴予約は実行されません。
- 「番組をさがす」(27ページ)から、番組を選択して、予約することもできます。

予約の確認、削除をする

- 1 [サブメニュー]→予約一覧を選択して、[決定]を押すと予約が確認できます。



- 2 [▲/▼]を押して、予約した番組を選択する。

- ・[黄]を押すと、予約の削除/取り消しができます。
 - ・[決定]を押すと、番組のお知らせが表示されます。
- [青]:前項、[赤]:後項を押して、番組の内容・属性を表示することもできます。(選択項目: 内容・お知らせ・属性)

お知らせ

- 番組表や「番組をさがす」から、予約登録した番組を選択して、予約削除をすることもできます。
- 予約一覧表示で[サブメニュー]を押すと、全履歴の削除ができます。

番組の録画・録画予約をする

放送中の番組を録画する

放送中の番組を、録画時間を選択して録画することができます。

- 1 録画したいチャンネルを選ぶ事前に残量に余裕があると分かっている場合、ステップ2をとばして、[録画]を押しても録画ができます。
- 2 [残量]を押します。
「USB機器管理」画面で録画可能時間を確認します。
- 3 [録画]を押します。
録画が開始されます。

お知らせ

○あらかじめ録画ボタン設定で設定した時間(番組終了または3時間録画)になると自動的に停止します。(32ページ)

番組を探して録画予約する

まだ放送が始まっていない番組を録画予約することができます。予約できる番組は最大で64 番組です。

- 1 「電子番組表」(26ページ)から、予約したい番組を選び[決定]を押します。

- 2 録画予約を選択して、[決定]を押します。
- 3 予約するを選択して、[決定]を押す赤い「予」マークが録画予約した番組に付きます。

お知らせ

- 「番組をさがす」(27ページ)から、番組を選択して、録画予約することもできます。
- 予約実行時にはB-CAS カードが挿入されている必要があります。
- USBハードディスクに電源ボタンがある場合は、電源を「入」にしてください。

- USBハードディスクの残量が足りない場合は録画できません。事前に確認してください。
- 録画予約実行中に[停止]を押すと、途中で録画を中止することができます。
- 録画中はリモコン、または本体の電源を押してスタンバイにしても録画が続けます。は絶対に切らないでください。
- 予約番組が重なっていると予約重複のメッセージを表示します。はいを選択して、[決定]を押すと「予約重複確認」画面を表示します。削除/取り消したい番組を選び、[黄]を押して重複を解除してください。
- 外部入力からの映像(番組)は録画できません。

毎週予約する

次回以降の同じ曜日、同じ時間帯の番組を自動的に予約設定します。

- 1 「電子番組表」(26ページ)から、予約したい番組を選び[決定]を押します。
- 2 録画予約を選択して、[決定]を押します。
- 3 毎週予約するを選択して、[決定]を押す赤い「予」マークが録画予約した番組に付きます。

自動録画する

放送日や放送時間が一定ではないシリーズものの番組を、次回以降の放送から本機が自動的に毎回予約設定します。(番組表データの放送チャンネル・時間帯・番組名などから次回の放送を自動検索します。)

- 1 「電子番組表」(26ページ)から、予約したい番組を選び[決定]を押します。
- 2 録画予約を選択して、[決定]を押します。
- 3 自動録画するを選択して、[決定]を押します。
- 4 画面の指示に従い、「はい」を押します。星形の「予」マークが録画予約した番組に付きます。

お知らせ

- 自動録画するの予約設定では最大24件まで予約できます。
- 番組タイトルが極端に短い場合は設定できないことがあります。
- 番組名が前回と大きく異なる場合は、次回の放送を検索できないことがあります。
- 1つの自動録画するからの予約設定では、1日に1回だけ予約されます。(同じ番組が1日に複数回放送される場合でも、1回だけ予約設定します。)

番組の録画・録画予約をする(つづき)

- 次回の放送開始時間が90分以上前後した場合は、予約設定されない場合があります。
- 留守などで不在にする場合など、[メニュー]→機器設定→録画設定→自動予約→オフを選択して自動録画を一時的に止めることができます。(50 ページ)
- 毎週予約するまたは自動予約するでUSBハードディスクに録画された番組は、「録画一覧」画面でまとめ番組として表示します。
- 録画機器の状態により、次回の予約が登録されなかったり実行できない場合があります。(起動/終了処理中など)
- 次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。

予約の詳細設定をする

- 1 「電子番組表」(26ページ)から、予約したい番組を選び[決定]を押す。
- 2 録画予約を選択して、[決定]を押します。
- 3 詳細設定を選択して、[決定]を押します。
- 4 各項目を設定して、[戻る]を押します。
その他の設定:録画番組のプロテクトのする、しないが選択できます。
時間指定予約:はいを選択すると、時間指定予約の設定画面に移動し、日時を指定して録画予約することができます。(下記)
- 5 予約するを選択して、[決定]を押します。

日時を指定して録画予約する

- 1 [メニュー]→タイマー設定を選択して、[決定]を押します。
- 2 日時指定予約を選択して、[決定]を押します。
- 3 各項目を設定し、予約するを選択して、[決定]を押す
予約方式:録画
放送種別/チャンネル:録画したい放送/チャンネルを設定します。
曜日/日:録画する日付を設定します。
開始時刻:録画したい番組の開始時刻を設定します。
終了時刻:録画したい番組の終了時刻を設定します。
録画機器:録画機器の種類を設定します。

お知らせ

- 「録画予約設定」の詳細設定→時間指定予約へからも日時指定予約を選択できます。(上記)
- 時間指定予約は、最大一年先までの予約や毎日、毎週などの繰り返し予約ができます。

オートチャプターの設定

『オン』にすると、デジタル放送の録画のとき、自動で番組の切れ目(無音部分)にチャプターマークを付けることができます。

- 1 [メニュー]→機器設定を選択して、[決定]を押します。
- 2 録画設定を選択して、[決定]を押します。
- 3 [▲/▼]を押して、オートチャプターを選択して、[決定]を押します。
- 4 『オン/オフ』を選択して、[決定]を押す

予約の確認、削除をする

- 1 [サブメニュー]→予約一覧を選択して、[決定]を押します。予約が確認できます。
 - ・ [赤]を押すと、自動録画に設定している予約のみ確認ができます。



- 2 [▲/▼]を押して、予約した番組を選択します。
 - ・ [黄]を押し、はいを選択して、[決定]を押すと予約の削除/取り消しができます。
 - ・ [決定]を押すと、番組のお知らせが表示されます。
[青]:前項、[赤]:後項を押して、番組の内容・属性を表示することもできます。(選択項目: 内容・お知らせ・属性)

お知らせ

- 番組表や「番組をさがす」から、予約登録した番組を選択して、予約の削除をすることもできます。
- 予約が実行された番組には「済」が付きます。「済お知らせ」は、予約実行の中止、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機能が正しく動作していないときに付きます。
- 「済」が付いた番組履歴を削除するには、番組を選択して、[決定]を押します。

番組の録画・録画予約をする(つづき)

- 全履歴の削除をするには、「予約一覧」画面で[サブメニュー]を押し、全履歴削除を選択し、[決定]を押し、はいを選択して、[決定] を押します。
- 実行中の予約は[黄]を押し、はいを選択して、[決定]を押すと録画を停止します。

予約の変更をする

- 1 [サブメニュー]→**予約一覧**を選択して、[決定]を押します。
- 2 [▲/▼]を押し、変更したい**予約番組**を選択して、[決定]を押します。
- 3 **設定変更**を選択して、[決定]を押す。
- 4 **毎週予約に変更する**、**自動録画予約に変更する**、**詳細設定**のいずれかを選択して、[決定]を押します。



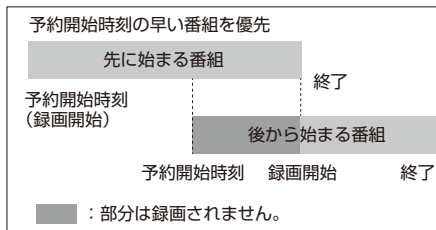
- 5 詳細設定で変更した場合は、**修正する**を選択して、[決定]を押す。

お知らせ

- ステップ3 で予約削除を選択すると予約の削除ができます。
- 予約重複のメッセージを表示したとき、はいを選択して、[決定]を押すと「予約重複確認」画面で重複した予約番組を削除できます。
- 毎週予約の番組を選んで設定変更を選択して、[決定]を押したときは、時間指定予約画面を表示します。(時間指定予約)
- 自動録画に設定されている予約変更は、「予約一覧」画面で[赤]を押し、自動録画予約一覧を表示させて、予約を選択すると設定ができます。

予約の優先順位について

予約した番組の放送開始時刻が、他の予約した番組と重なり、同時に録画できない場合、本機内部で優先順位をつけて自動的に予約動作を行います。



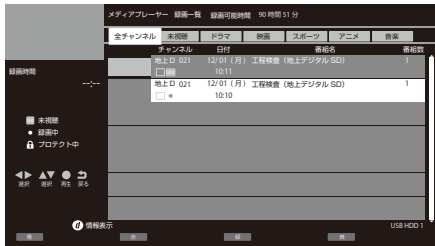
- ・「先に始まる番組」の終了時刻と、「後から始まる番組」の開始時刻が同じ場合は、「先に始まる番組」の終わりの部分が約1分録画されません。
- ・上記以外の場合は予約一覧の順に録画します。
- ・録画予約での録画は、[録画]を押して録画するより優先します。

録画した番組を再生する

録画番組を再生する

USBハードディスクに録画・保存されている番組を見るには、以下の操作をします。

1 [録画リスト] を押します。



2 [▲/▼/◀/▶] を押し、見たい録画番組を選択して、[決定]を押す再生が開始されます。再生を停止する場合は、[停止]を押します。[戻る]を押すと、放送に戻ります。

お知らせ

- [d]を押すと、選択した番組の情報を表示します。
- 「曜日/日」を「毎日」や「毎週」などに設定して繰り返し録画した番組は、「録画一覧」画面で「まとめ」番組として表示します。
- 未視聴の録画番組には「NEW」が付きます。
- 前回、再生を途中で停止したUSB ハードディスクの録画番組を再生する場合、続きからから再生、最初から再生のいずれかを選択することができます。

いろいろな再生のしかた

■ある場面を止めてみる

- ・再生中に[一時停止]を押す
- ・もとに戻すには、[一時停止]を押すか、[再生]を押す

■1.3 倍速再生

- ・再生中に[再生]を3秒以上押す
- ・もとに戻すには、[再生]を押します

■早送り再生

- ・再生中に[早送り]を押す
- ・押すたびに早送り速度が速くなります。(5段階)もとに戻すには[再生]を押します

■早戻し再生

- ・再生中に[早戻し]を押す
- ・押すたびに早戻し速度が速くなります。(5段階)もとに戻すには[再生]を押します

■次のチャプターの先頭から見る

- ・再生中、一時停止中、早送り、早戻し中に[7]または[赤]を押す
- ・押した回数だけチャプターマークのある場面に飛び越して再生します(前番組/次番組へは飛び越しません。)

■前のチャプターの先頭から見る

- ・再生中、一時停止中、早送り、早戻し中に[7]または[青]を押す
- ・押した回数だけチャプターマークのある場面に飛び越して再生します(前番組/次番組へは飛び越しません。)

■30秒スキップ

- ・再生中に[30秒スキップ]を押す
- ・押す毎に、約30秒スキップした場面から再生します

■10秒バック

- ・再生中に[10秒バック]を押す
- ・押す毎に、約10秒戻った場面から再生します

番組を録画しながら再生する

録画中の番組を、録画しながら再生することができます。(追いかけて再生)

1 [録画リスト] を押します。

2 [▲/▼/◀/▶] を押し、見たい録画中の番組(赤丸が付いた録画実行中)を選択して、[決定]を押します。再生が開始されます。再生を停止する場合は、[停止]を押します。

お知らせ

- 追いかけて再生の場合、再生している映像に影響がでる場合があります。

番組を録画しながら再生する

指定した2点間を繰り返し再生することができます。

- 1 再生中に[黄]を押して、A点を設定します。
- 2 もう一度[黄]を押して、B点を設定します。
A点とB点の間で再生が繰り返されます。通常の再生に戻すには、もう一度[黄]を押します。

お知らせ

- 番組の早送り、早戻し、一時停止中はA点とB点を設定できません。
- 複数の番組にまたがって、A点とB点は設定できません。

録画した番組を再生する(つづき)

「チャプター一覧」画面で場面を選んで再生する

- 1 「録画一覧」画面で見たい録画番組を選択して、[緑]を押します。チャプターの一覧が表示されます。
- 2 [◀/▶] を押し、見たい場面を選択して、[決定] を押します。再生が始まります。

録画番組再生中に、字幕言語や音声などを変更する

- 1 録画番組再生中に[サブメニュー]を押します。
- 2 各項目を設定して、[決定] を押す
字幕言語:字幕をオンにしたときに表示する字幕の言語を選びます。(録画番組により選べる言語は異なります)
音声切換:複数の音声信号が記録された録画番組を再生しているとき、出力する音声信号を切り換えます。
(音声信号の表示は録画番組により異なります)
二重音声:二重音声信号([主+ 副]音声など)が記録されている録画番組を再生しているとき、出力する音声を選びます。
(音声の表示は録画番組により異なります)
視聴制限一時解除:制限解除のための暗証番号の登録または入力画面を表示します。

録画した番組のプロテクト設定を変更する

録画予約でプロテクト設定した番組のプロテクト解除、録画した番組にプロテクトをかけます。

- 1 プロテクト設定を変更したい録画番組を選び、[サブメニュー]を押します。
- 2 プロテクト設定変更を選択して、[決定]を押します。プロテクトをかけた番組には鍵マークが付き、ロックされます。プロテクトを解除した番組は鍵マークが消え、消去できるようにになります。

お知らせ

- プロテクト設定された番組、録画中の番組、まとめ番組では番組名を変更できません。ただしまとめ番組に含まれる番組の番組名は変更できます。
- 「録画一覧」画面にチェックマークが1つでも表示されているときは、番組名を変更できません。

録画した番組を消去する

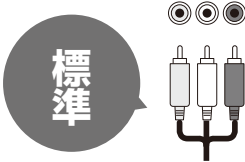
- 1 「録画リスト」を押します。
- 2 [▲/▼/◀/▶] を押し、削除したい録画番組を選択します。
- 3 [黄] を押し、はいを選択して、[決定] を押します。

複数の番組を一括で消去する

- 1 「録画リスト」を押します。
- 2 [▲/▼/◀/▶] を押し、削除したい録画番組を選択し、[青] を押す続けて削除したい番組を選び、[青] を押します。
- 3 [黄] を押し、はいを選択して、[決定] を押します。

再生機器を接続する

接続方法映像画質の違いについて

 HDMI	 映像 (AV)
--	---

DVDプレーヤーやビデオカメラ、ゲーム機などのAV機器を接続して、本機で楽しむことができます。高精細、高画質に対応した出力端子に接続するとよりきれいな映像が楽しめます。接続する機器の出力端子に応じて、最適な映像端子をお選びください。

お知らせ

本機には接続に使用するケーブル類は付属しておりません。外部機器を接続する際は、あらかじめ必要なケーブル類をご確認の上、お客様にてご用意ください。

外部機器を接続する際のご注意

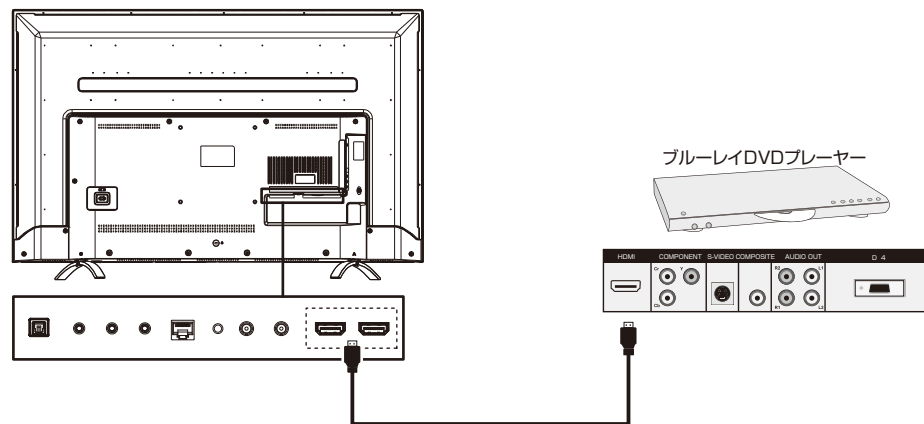
接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

接続の際は、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

プラグは奥まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全だと、ノイズが発生する原因となります。

HDMI端子を使う場合

HDMI端子のあるブルーレイDVDプレーヤー、ケーブルTVや衛星放送のセットトップボックスなどを本機に接続することができます。HDMIケーブルを1本接続するだけで、デジタル信号のまま映像信号と音声信号を入力することができます。

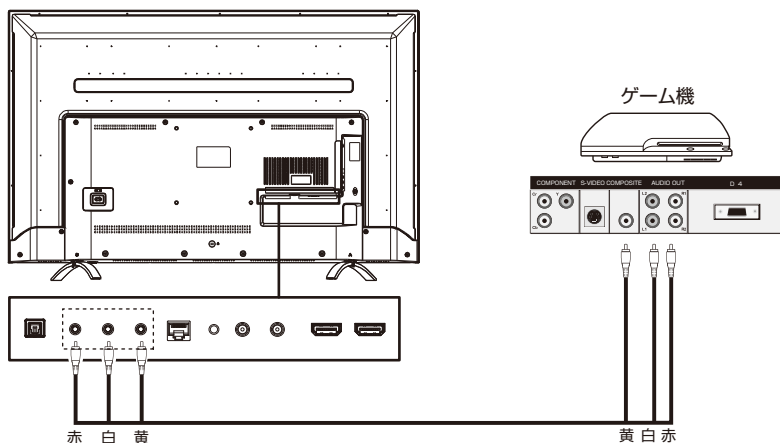


お知らせ

HDMIの標準技術規格に対応した機器をお使いください。

再生機器を接続する(つづき)

映像端子を使う場合



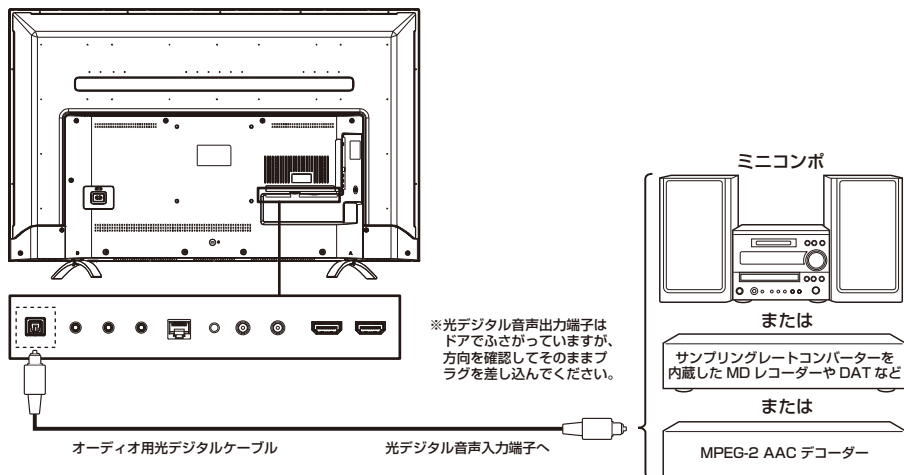
オーディオ機器を接続する

市販の光デジタルケーブルでAVアンプなどの光デジタル音声入力と、本機の光デジタル音声出力を接続します。光デジタル接続を使用することにより、AVアンプなどから音声を出し、5.1chの臨場感のある高音質な音声を楽しむことができます。本機では接続する機器に応じてデジタル音声出力の設定を以下の三つから選ぶことができます。

自動: MPEG-2 AAC またはドルビーデジタル対応のオーディオ機器に接続する場合に設定します。

PCM: MPEG-2 AAC またはドルビーデジタルに対応していないオーディオ機器に接続する場合に設定します。ただしサンプリングコンバータを内蔵している必要があります。

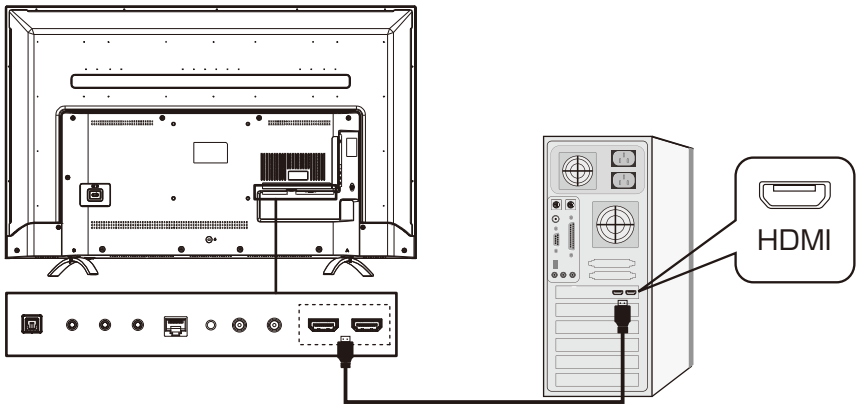
ビットストリーム: MPEG2 AAC またはドルビーデジタルの信号をそのまま出力します。



再生機器を接続する(つづき)

パソコンを接続する

本機にHDMI端子のあるパソコンを接続して、本機の液晶画面をパソコンのモニターとして使うことができます。



ご注意

- 接続するパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 本機のHDMI入力端子を接続します。対応フォーマットは右記の通りです。接続するパソコンによっては、内容を正しく表示できない場合があります。
- 対応出力フォーマットは、接続するパソコンの仕様をご確認ください。
- Dot by Dotには対応しておりません。適正解像度でも若干のにじんだ表示になる場合があります。

解像度	信号名
640x480@60Hz	VGA
800x600@60Hz	SVGA
1024x768@60Hz	XGA
1280x768@60Hz	WXGA
1360x768@60Hz	WXGA
1366x768@60Hz	WXGA
1280x1024@60Hz	SXGA
1920x1080@60Hz	Full HD

お知らせ

- 全てのパソコンでの動作検証は行っておりません。また、パソコンのビデオカードなどによっては、上記のフォーマットでも表示できない場合があります。
- 必要に応じて画面モードを設定してください。(49ページ)

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

再生機器を接続する(つづき)

HDMI 連動(CEC) 対応機器と接続する

市販のHDMI ケーブルを使い、HDMI 連動(CEC)対応機器(AV アンプ、DVD レコーダーなど)を接続することにより、本機のリモコンで操作が可能です。

本機のHDMI2入力端子はARC(オーディオリターンチャンネル)に対応しています。ARC 対応のAV アンプとHDMI ケーブルで接続することにより、デジタル音声をAV アンプに出力することができます。接続するAVアンプによって、デジタル音声出力設定をすることができます。

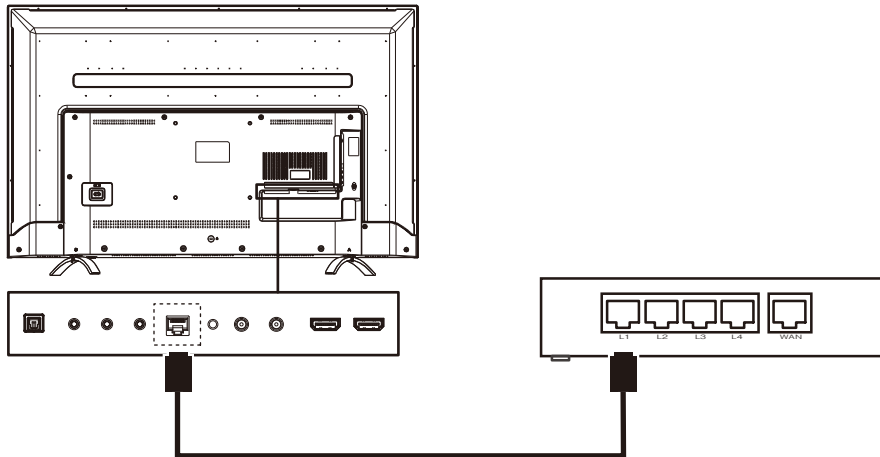
お知らせ

- HDMI 連動(CEC) に対応した、AV アンプとDVDレコーダーを同時に使用する場合は、本機とレコーダーの間にAVアンプを接続してください。またDVDレコーダー再生時に、映像より音声が進んで聞こえる場合は、AV アンプの音声遅延設定で調整してください。
- HDMI連動(CEC)対応機器を使用するには、HDMI連動設定が必要です。また接続するAVアンプやDVDレコーダー側の設定も必要です。詳しくは各機器の取扱説明書をお読みください。

インターネット接続・設定

通信設定

デジタル放送では、ADSL などのブロードバンド回線に接続してデータ放送の双方向サービスを利用することができます。双方向サービスを使用すると、ご家庭からテレビ局に向けてクイズ番組の回答やアンケートなどの情報を送ることができます。市販のLAN ケーブルを使い、ブロードバンドルーターなどのLAN ポートと本機のLAN 接続端子を接続します。



- お使いのFTTH 回線終端装置、ケーブルモデム、またはADSL モデムにルーター機能がある場合は、LANポートの一つと本機のLAN 端子を接続してください。LAN ポートに空きがない場合は回線業者やプロバイダー指定のハブを使用して接続してください。
- [メニュー] を押して、通信設定→ネットワーク接続から設定を行ってください。(46ページ)

お知らせ

- 双方向サービスを利用しない場合、LAN への接続は必要ありません。
- 双方向サービスを利用するには、ADSL などのサービスを提供する回線業者やプロバイダーへの加入契約が必要です。本書では、すでにパソコンがインターネットに接続されているなどブロードバンド環境をお持ちであることを前提に説明しています。ブロードバンド環境をお持ちでなく、これから加入契約をされる場合は、サービスを提供する回線業者やプロバイダーにご相談ください。
- 回線業者やプロバイダーとの契約内容によっては、複数台の接続ができない場合や、接続にあたって追加料金が必要な場合があります。回線業者やプロバイダーにご相談ください。
- 接続に必要なブロードバンドルーターなどの機器は、回線業者やプロバイダーの指定された製品をお使いください。
- 回線業者やプロバイダーから提供される説明書もよくお読みください。不明な点は回線業者やプロバイダーにお問い合わせください。
- USB 接続のADSL モデムをお使いのときは、回線業者やプロバイダーにご相談ください。

接続した機器の映像を見る

1 接続を確認する

接続を確認してください。(36ページ)

2 入力を切り換える

- 1 [入力切換]を押します。
- 2 続けて[入力切換]を押して入力を選び、[決定]を押します。
[決定]を押さなくても、しばらく待つと選択した入力で切り換わります。
以下の順番で切り換わります。
テレビ→ HDMI1 → HDMI2 →ビデオ

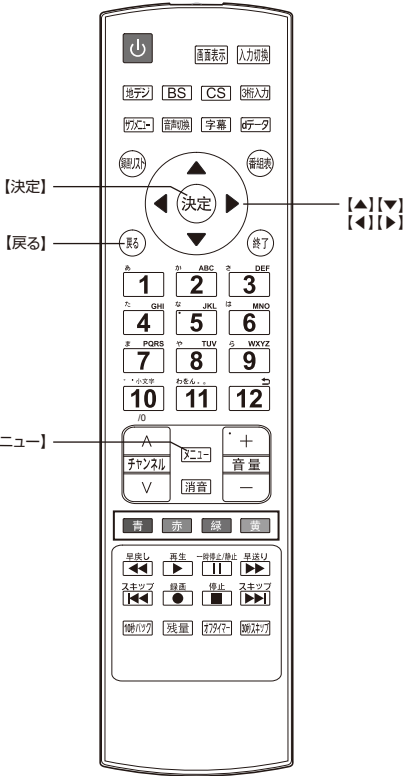
お知らせ

- PCとHDMIケーブルで接続した場合は、HDMI1またはHDMI2に切り換えてください。
- ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換を押したときにスキップさせることができます。(49ページ)
- 接続する外部機器に合わせて、入力表示を変更することができます。(49ページ)

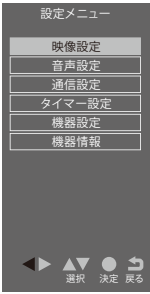
3 接続した機器を再生する

接続した機器の取扱説明書をご覧ください、機器を再生してください。

設定メニューについて



本機をご使用いただく上での基本的な設定は、設定メニューを使って設定できます。



基本的な操作

設定メニュー中の操作方は、原則的に以下の操作の組み合わせで行います。

- 1 [メニュー]を押すと設定メニューが表示されます。
- 2 [▲/▼]を押して項目を選び、[決定]を押します。
- 3 [▲/▼]または[◀/▶]を押し、項目を選択して、[決定]を押します。
- 4 [戻る]を押すと1つ前の画面に戻ります。
[メニュー]を二度押すと、メニュー表示が消えます。

お知らせ

○現在選択されている画面で設定できない項目は薄く表示されます。

設定項目	設定内容	ページ
映像設定	映像に関連する設定をします	(43ページ)
音声設定	音声に関連する設定をします	(45ページ)
通信設定	ネットワークに関連する設定をします	(46ページ)
タイマー設定	タイマーの設定や電源の入、切の条件設定をします	(47ページ)
機器設定	本機に関連する設定をします	(48ページ)
機器情報	デコーダIDとバージョンを表示します	(52ページ)

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

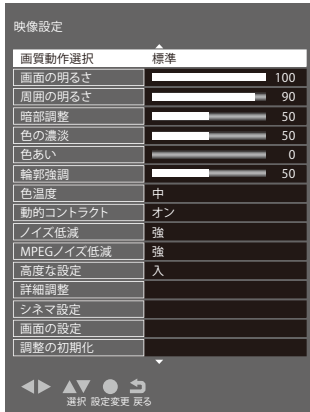
その他

設定メニューから設定をする【映像設定】

メニュー中の基本操作

[メニュー]→希望する項目を選択し[決定]を押す
[▲/▼/◀/▶] 項目の選択、調整
[決定] 選択の決定
[戻る] 選択・調整を確定し、一つ前の画面に戻る

映像設定



設定項目	切換項目	設定内容
画質動作選択	(44ページ)	
画面の明るさ	0 ~ 100	音声に関連する設定をします
周囲の明るさ	0 ~ 100	部屋の明るさに合わせた濃淡、明るさに調整します
暗部調整	0 ~ 100	夜の場面や髪の毛などを見やすく調整します
色の濃淡	0 ~ 100	お好みの濃さにします
色あい	-50 ~ +50	肌色がきれいに見えるようにします
輪郭強調	0 ~ 100	ふだんは50で、柔らかい感じにしたい場合は50より小さくします やわらかな画質 ↔ くっきりとした画質
色温度	高/中/低	室内照明などによる影響から色調を補正するときに設定します
動的コントラスト	オン/オフ	オンに設定すると、シーンにあわせてメリハリのある映像にします パワーセーブの機能を使わないときはオフに設定してください
ノイズ低減	自動/強/中/弱/オフ	デジタル放送特有のノイズなどを軽減します 強くするとノイズが目立たなくなりますが、鮮鋭度が低下します

設定項目	切換項目	設定内容
MPEG ノイズ低減	強/中/弱/オフ	MPEG 特有のモスキートノイズを軽減します。 強くするとノイズが目立たなくなりますが、鮮鋭度が低下します
高度な設定	入/切	入にすると詳細調整でより細かい調整が可能になります
詳細調整	—	
シネマ設定 (シネマリアリティ)	オン/ オフ	オンに設定すると、毎秒24コマで撮影された映画の映像を忠実に再現します。映像が不自然なときはオフに設定してください
画面の設定	(44ページ)	
標準に戻す	はい/いいえ	はいを選び [決定] を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります

お知らせ

- 調整値は、映像モードごとに記憶します。さらに、映像モードがユーザーの場合は、放送および入力信号ごとに記憶します。
- パワーセーブがオンのときは明るい場所や暗い場所でバックライトを調整しても変化が少ない場合があります。
- シネマリアリティは、1080i、480i信号の場合のみ設定できます。
- シネマリアリティの設定値は、以下の放送および入力信号ごとに記憶されます。地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力、HDMI 入力

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

設定メニューから設定をする【映像設定】(つづき)

■画質動作選択

設定項目	設定内容
自動	放送や入力信号に応じて、最適な画面モードに自動で切り換えます。画面サイズが変わり見にくくなるときは、手動で画面モードを選んでください
鮮やか	鮮明でコントラストのある画像に調整します。明るい部屋で、メリハリのある画像を楽しむときに適したモードです
標準	標準的な画像に調整します。通常のテレビ番組、DVD 再生などを楽しむときに適したモードです
居間	オリジナル映像のまま表示します
映画	映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむときや、落ちついた明かりのインテリア照明のリビングなどで、長時間視聴に適したモードです
映画プロ	映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむときや、落ちついた明かりのインテリア照明のリビングなどで、長時間視聴に適したモードです
おこのみ	ハイビジョン映像で、両端に映像のない部分があるとき、帯部分を削除(サイドカット)して16:9の画面に拡大表示します。中央付近はあまり変えずに左右周辺は大きくし、違和感の少ない映像にします

■画面の設定

設定項目	設定内容
画面サイズ切替	自動・フル・ジャスト・ノーマル・ズーム・サイドカットフル・サイドカットジャスト・サイドカットズームから選んだサイズに切り替えてください。
オーバースキャン	オン/オフ
両機ノイズカット	標準/小
垂直位置/大きさ	オリジナル映像のまま表示します
4.3映像設定	ノーマル/ジャスト

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

設定メニューから設定をする【音声設定】

メニュー中の基本操作

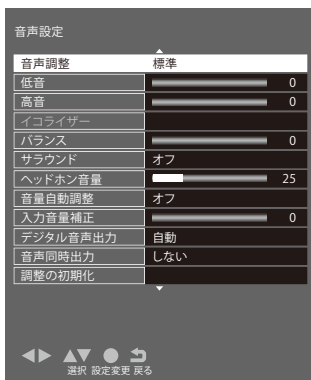
[メニュー]→希望する項目を選択し[決定]を押す

[▲/▼/◀/▶] 項目の選択、調整

[決定] 選択の決定

[戻る] 選択・調整を確定し、一つ前の画面に戻る

音声設定



設定項目	切換項目	設定内容
音声調整	スタンダード/ ミュージック/ リア/ユーザー	映像内容に合わせて設定します スタンダード: 全音域をバランスよくした音です ミュージック: メリハリ感を強調した音です クリア: 人の声をより聴きやすくした音です。 (高齢の方におすすめです) ユーザー: お好みに合わせて調整できます
低音	-15 ~ +15	低音をお好みに合わせて設定します
高音	-15 ~ +15	高音をお好みに合わせて設定します
イコライザー	200,400, 800,1k,2k, 4k,8k,12kHz の各周波数で -6 ~ +6	ふだんは50で、柔らかい感じに したい場合は50より小さくしま す → やわらかな画質 ← → くっきりとした画質 ←
サラウンド	オン/ オフ	音声がステレオの場合に音に広 がりを与えることができます。 ※音がひずむ場合はオフを選ん でください
ヘッドホン音量	0 ~ 100	ヘッドホンの音量をお好みの音 量に設定できます
音量自動調整	オン/ オフ	オンに設定すると、小さな音を大 きく、大きな音を小さく自動調整 し、音量変化を抑えます

設定項目	切換項目	設定内容
入力音量補正	-6 ~ +6	放送や入力信号を切り換えて音 量が変わるときは、調整した い放送や外部入力の視聴状態に してから音量を調整します
デジタル音声 出力	自動/PCM/ ビット ストリーム	デジタル音声出力フォーマットを 設定します。デジタル音声出力 フォーマットの設定は HDMI1入力端子のARCにも有 効となります。 自動:MPEG2 AACまたはドル ビーデジタル対応のオーディオ 機器に接続する場合に設定しま す。 PCM:MPEG2 AAC およびド ルビーデジタルに対応してい ないオーディオ機器に接続する 場合に設定します。ただしサン プリングコンバーターを内蔵し ている必要があります。 ビットストリーム:MPEG2 AAC またはドルビーデジタルの信号 をそのまま出力します
音声同時出力	オン/ オフ	するに設定すると、スピーカーと ヘッドホンの両方から音声が出 力されます
調整の初期化	はい/ いいえ	はいを選び[決定]を押すと、お 買い上げ時の設定に戻ります。

お知らせ

- 音声モード、入力音量補正は、デジタル放送、HDMI1/2
入力、ビデオ入力、録画番組再生ごとに設定できます。
- 低音、高音、バランス、サラウンドの調整値は、音声モード
ごとに記憶します。
- イコライザーを調整しても、ヘッドホン接続端子への音声
には反映されません。
- ヘッドホンで音声を聴いているときは、リモコンや本体の
[音量]で音量調整できます。ただし、音声同時出力をする
に設定しているときは、リモコンの[音量]で音量調整はで
きません。ヘッドホン音量で調整してください。

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

設定メニューから設定をする【通信設定】

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

メニュー中の基本操作

[メニュー]→希望する項目を選択し[決定]を押す

[▲/▼/◀/▶] 項目の選択、調整

[決定] 選択の決定

[戻る] 選択・調整を確定し、一つ前の画面に戻る

通信設定



設定項目	切換項目	設定内容
ネットワーク接続	(下記ページ)	
ネットワーク状態	再接続確認/ 詳細情報	IP アドレスやDNSが正しく設定されているか、インターネットに接続できるかを確認します

■ネットワーク接続

設定項目	設定内容
本機の名称	名称を任意で変更することができます
IPアドレス	IPアドレス取得の方式を、自動取得、手動取得のどちらかに設定します
IPアドレス	IPアドレス取得方式が手動のとき、IPアドレスを設定します
サブネットマスク	IPアドレス取得方式が手動のとき、サブネットマスクアドレスを設定します
ゲートウェイ	IPアドレス取得方式が手動のとき、ゲートウェイアドレスを手動で設定します
DNSアドレス	IPアドレスが手動設定のとき、DNSアドレスを手動設定で行います
DNS	DNS アドレスを手動で設定します
プロキシ設定	プロバイダーから指定があるときに設定します。アドレスを選択して[決定]を押します。画面に表示される内容に従って入力します。プロキシポート番号を選択して[決定]を押します。ポート番号を入力します

お知らせ

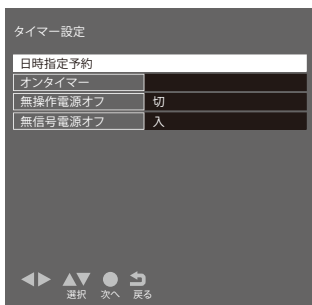
○一般のご家庭では、通常プロキシサーバーの設定は必要ありません。

設定メニューから設定をする【タイマー設定】

メニュー中の基本操作

[メニュー]→希望する項目を選択し[決定]を押す
[▲/▼/◀/▶] 項目の選択、調整
[決定] 選択の決定
[戻る] 選択・調整を確定し、一つ前の画面に戻る

タイマー設定



設定項目	切換項目	設定内容
日時指定予約	(下記)	
オンタイマー	(右記)	
無操作電源オフ	入/切	約4時間以上、本機の操作をしないとき、自動的に電源を切ります
無信号電源オフ	入/切	外部入力選択中に、約10分間無信号状態が続くと自動的に電源を切ります

お知らせ

- 無信号オフは、ビデオがブルーバックのときや再生が終了した接続機器から映像信号が出力されているときは働きません。
- 無信号オフは、入力切換でテレビに設定しているときなどは働きません。ただしアンテナが接続されていない場合や放送休止の場合は働きます。

■日時指定予約

設定項目	設定内容
予約方式	見るだけまたは録画を選択します
放送種別/チャンネル	IPアドレス取得の方式を、自動取得、手動取得のどちらかに設定します
曜日/日	録画する日付を設定します
開始時刻	録画したい番組の開始時刻を設定します
終了時刻	録画したい番組の終了時刻を設定します
録画機器	録画機器の情報を表示します
その他の設定	録画番組のプロテクトをする、しないを選択します
予約せず戻る	予約を止めるとき選択します
予約する	予約をします

■オンタイマー

設定項目	切換項目	設定内容
オンタイマー	入/切	入にするとオンタイマーが設定されます。各項目を設定するときは切にしてください
時刻	00:00 ~ 23:59	電源が入る時刻を設定します
音量	0 ~ 100	電源が入ったときの音量を設定します
放送/入力	設定しない/地デ/BS/CS1/CS2/HDMI1/HDMI2/ビデオ	電源が入ったとき、どの放送/入力を表示するかを設定します。電源を切る前まで見ていた放送、または外部入力を表示させたい場合は設定しないにしてください
チャンネル	—	放送/入力で放送を選択した場合は、電源が入ったときのチャンネルを設定できます。放送/入力を設定しない、外部入力にしたときは「——」を表示します
チャンネル名	—	設定したチャンネルの放送局名を自動的に表示します

お知らせ

- オンタイマーの設定時刻になると電源が入り、自動的に60分のオフタイマーが働いて、電源が切れます。続けてご覧になる場合は、電源が切れる前にオフタイマーを切にしてください。
- オンタイマーの設定時刻になるとオンタイマーの設定は切になります。

設定メニューから設定をする【機器設定】

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

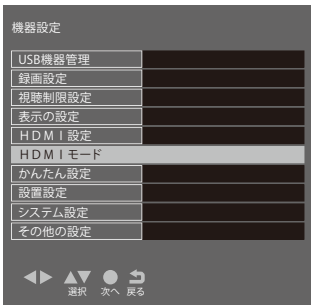
調整と設定

その他

メニュー中の基本操作

[メニュー]→希望する項目を選択し[決定]を押す
[▲/▼/◀/▶] 項目の選択、調整
[決定] 選択の決定
[戻る] 選択・調整を確定し、一つ前の画面に戻る

機器設定



設定項目	設定内容
USB機器管理	USB機器の一覧を表示します。 [青]を押すと、接続されている機器の取り外しができます [赤]を押すと、接続されている機器の詳細を表示します [緑]を押すと、接続されている機器の表示名の変更ができます [黄]を押すと、接続されている機器の登録削除ができます
録画設定	(右記)
視聴制限設定	(右記)
表示の設定	(49ページ)
HDMI設定	(50ページ)
HDMIモード	モード1：4K60pまでの映像出力をサポートするモードです。(デフォルト時の設定) モード2：4K30pまでの映像出力をサポートするモードです。モード1で映像や音声が入力されない場合に設定ください。
かんたん設定	引越したときなど、かんたん設定で本機を設定します
設置設定	(50ページ)
システム設定	(51ページ)
その他の設定	(51ページ)

お知らせ

○USB 機器管理は、[残量] を押しても表示できます。

■録画設定

設定項目	切換項目	設定内容
自動予約	オン/オフ	自動予約をオフにすると、自動録画を一時的に止めることができます
録画ボタン設定	番組終了/3時間録画	番組終了:番組の終わりまで録画します 3時間録画:録画開始から3時間で終了します
オートチャプター	オン/オフ	オンにすると、デジタル放送の録画のとき、自動で番組の切れ目(無音部分)にチャプターマークを付けることができます
USB HDD待機	オン/オフ	オフにすると、USBハードディスクを休止状態にします。(USBハードディスクの消費電力を低減しますが、録画・再生などの準備にかかる時間が長くなります)

■視聴制限設定

初めて制限設定をご使用になると、暗証番号の登録が必要です。暗証番号設定画面が表示されます。暗唱番号を2回入力して登録します。2 回目以降、各項目を変更する場合には登録した暗唱番号の入力が必要です。

設定項目	切換項目	設定内容
暗証番号設定	0000~9999	暗証番号の変更をすることができます
視聴可能年令	4 才~19才、無制限	視聴可能年令を設定します
暗証番号削除	はい/いいえ	はいを選択すると、視聴制限などの制限項目が解除されます

お知らせ

- 年齢制限を超える番組は番組表で「....」と表示します。
- 視聴可能年令を無制限に設定すると番組の対象年令に関係なく視聴できます。
- 暗証番号は忘れずにメモしておいてください。
- 視聴可能年令、暗証番号削除は、録画中は設定できません。

設定メニューから設定をする【機器設定】(つづき)

■表示の設定

設定項目	切換項目	設定内容
字幕の設定	(下記)	
入力表示	(右記)	
タイトル表示	オン/オフ	オンにすると、チャンネルを変えたときなどに、番組のタイトルなどを表示します オフにすると、タイトルを表示しません(チャンネル番号は表示します) オフに設定しても、[画面表示]を押したときは、タイトル表示します
時計表示	オン/オフ	オンにすると、画面の左下に時刻を表示します

■字幕の設定

設定項目	切換項目	設定内容
字幕	オン/オフ	オンにすると、字幕を表示します
字幕言語	日本語/英語	字幕で表示したい言語を選択します
文字スーパー	オン/オフ	オンにすると、文字スーパーを表示します
文字スーパー言語	日本語/英語	字幕で表示したい言語を選択します

お知らせ

- 文字スーパーとは、セリフを文字に起こして画面に入れ込むことです。字幕とは状況の説明(たとえばドアをたたく音など)とセリフを含んで、画面に文字を入れ込むことです。
- 字幕がオンでも、字幕のない番組や設定した言語の字幕がない場合、字幕は表示されません。文字スーパーがオンでも、文字スーパーのない番組や設定した言語の文字スーパーがない場合、文字スーパーは表示されません。

■入力表示

設定項目	切換項目	設定内容
HDMI 1	HDMI1/使用しない(スキップ)/ブルーレイ/DVD/レコーダ/ゲーム/CATV/チューナー/表示なし	外部入力端子に接続した機器に合わせて、[入力切換]を押したときの表示を変えることができます
HDMI 2	HDMI2/使用しない(スキップ)/ブルーレイ/DVD/レコーダ/ゲーム/CATV/チューナー/表示なし	
ビデオ	ビデオ/使用しない(スキップ)/ブルーレイ/DVD/レコーダ/ゲーム/CATV/チューナー/表示なし	

お知らせ

- 使用しない(スキップ)を選択すると、[入力切換]を押したとき、接続のない外部入力を飛ばす(入力スキップ)することができます。

設定メニューから設定をする【機器設定】(つづき)

■HDMI連動設定

設定項目	切換項目	設定内容
HDMI連動	オン/オフ	オンにすると、HDMI連動(CEC)対応機器を本機から制御します
電源入連動	オン/オフ	オンにすると、本機の電源が「切」のとき、接続機器の操作で本機の電源を自動的に「入」にします
電源切連動	オン/オフ	オンにすると、本機の電源を「切」にしたとき、レコーダーの電源も「切」にします
自動切	オン/オフ	オンにすると、使っていない機器の電源を個別に自動で「切」にします
レコーダ操作	通常/拡大	拡大にすると、レコーダの入力に切り換えているときに、本機のリモコンでレコーダ操作に有効なボタンを追加できます。レコーダの種類により「チャンネル」、「番組表」などのボタンが追加されます

お知らせ

- HDMI 連動(CEC) に対応していない機器では操作できません。
- HDMI 連動(CEC) を使うには、接続した機器側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- 自動オフはレコーダーとデジタルSTBに対応していますが、CEC 機能により動作しない場合があります。

■設置設定

設定項目	切換項目	設定内容
受信対象設定	(右記)	
チャンネル設定	(右記)	
地域設定	—	お住まいの地域や郵便番号を設定します。データ放送で地域の情報を受信するための設定をします。お住まいが変わったときに必要です
受信設定	(右記)	
高速設定	入/ 切	入にすると、リモコンで電源「切」の状態から「入」にして映像が表示されるまでの時間を短縮することができます
B-CASテスト	—	B-CASカードのテストをします。B-CASカード挿入後、3秒以上経ってから行ってください

■受信対象設定

設定項目	切換項目	設定内容
BS	使う/使わない	使わないにすると、視聴しない放送をリモコンの放送切換ボタンで、操作できないように設定します
CS	使う/使わない	使わないにすると、視聴しない放送をリモコンの放送切換ボタンで、操作できないように設定します

■チャンネル設定

設定項目	切換項目	設定内容
地上デジタル	(下記)	
BS	—	衛星デジタル放送(BSデジタル/110度CSデジタル)のチャンネルは買い上げ時にすでに設定されていますが、リモコンの数字ボタンへの割り当てをお好みで変えたいときに設定します
CS		

■地上デジタル

設定項目	設定内容
初期スキャン	地上デジタル放送のチャンネルを設定します。画面の指示に従いスキャンが完了したら[戻る]を押します
再スキャン	受信状況が変わったときや新しい放送局が開局したときなどに、受信できる放送局を自動で追加します
マニュアル	初期スキャンや再スキャンで設定されたリモコンの数字ボタンへの割り当てをお好みで変えたいときに設定します

■受信設定

設定項目	切換項目	設定内容
地上	アッテネーター/ 物理チャンネル	アッテネーターを設定したり、アンテナレベルが最大になるように物理チャンネルを選択して、アンテナ調整します。 放送の電波が強すぎて映像が不安定になるときはアッテネーターをオンに設定し、電波を弱めて安定させます
衛星	アンテナ電源/ トランスポンダ/ 衛星周波数	アンテナ電源:オンにすると衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。(ブースターなどからコンバーターへ電源を供給しているときはオフにしてください)トランスポンダ、衛星周波数:変えると視聴できなくなることがあります。放送局などから案内がない限り、変えないでください

設定メニューから設定をする【機器設定】(つづき)

■システム設定

設定項目	切換項目	設定内容
設定情報リセット	はい/いいえ	本機を廃棄されるときなど、記録されている情報をすべて消去します
電源オン連動	—	放送局や本機からのお知らせや情報を表示します
B-CAS情報	—	B-CAS カードの番号などの情報を表示します
CSボード	CS ボード1/ CS ボード2	110 度CS デジタル放送から送られる情報を表示します
放送ダウンロード	自動/手動	自動:情報が届いた場合は、リモコンで電源「切」時に自動的にダウンロードを実行します。通常は自動をおすすめします。 手動:情報が届いた場合、放送メールでお知らせします
ライセンス情報	ソフト情報表示	本機のソフトウェア情報を表示します
ルート証明書	—	データ放送時のルート証明書の情報を表示します

お知らせ

- 設定情報をリセットすると、本機に記録されているお客様の操作に関する個人情報(メールやデータ放送のボイントなど)は、すべて消去されます。
- 設定情報をリセットすると、本機で録画・再生に使用したUSBハードディスクの登録情報も削除されるため、USBハードディスクの録画番組を再生できなくなります。
- 設定情報をリセットしても、視聴制限設定で設定した暗証番号は消去されません。視聴制限設定の暗証番号削除で消去してください。
- 設定情報をリセットしても、双方向データ放送をご利用の場合、本機からの操作により、放送局に登録された情報は、この操作では消去されませんのでご注意ください。それぞれのサービスで情報の消去操作(退会手続きなど)を行ってください。
- 放送ダウンロードはデジタル放送経由でデータを本機に取り込み、本機のソフトウェアを最新のものに書き換えます。

機器情報

■ID表示

設定項目	設定内容
デコーダID	デコーダーID を表示します
バージョン	ソフトウェアバージョンの情報を表示します

■その他の設定

設定項目	切換項目	設定内容
文字入力設定	(下記)	
選局対象	設定チャンネル/ テレビのみ/ 全チャンネル	デジタル放送のとき、[チャンネル]で順送りできるチャンネルを選ぶことができます。 設定チャンネル:リモコンの[1]～[12]に設定されているチャンネルと、チャンネル設定で設定したチャンネル。 テレビのみ:テレビ放送(映像+音声)のチャンネルのみ。 全チャンネル:現在放送されている、すべてのチャンネル

■文字入力設定

設定項目	切換項目	設定内容
入力方法	リモコンボタン/ 画面キーボード	リモコンボタン:リモコンの数字ボタンを使い、携帯電話と同じような操作で入力します。 画面キーボード:画面上にキーボードを表示して文字や項目を選び、入力します
変換方式	通常方式/予測方式	通常方式:読みを入力した後、ボタンを押して変換候補を表示したいときに選択します。 予測方式:1文字の入力で自動的に変換候補を表示したいときに選択します

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

サブメニューについて

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

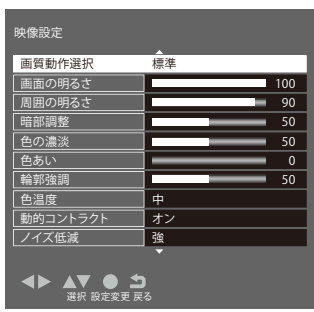
その他

メニュー中の基本操作

[メニュー]→希望する項目を選択し[決定]を押す
[▲/▼/◀/▶] 項目の選択、調整
[決定] 選択の決定
[戻る] 選択・調整を確定し、一つ前の画面に戻る

テレビ放送を見ているときや予約一覧画面表示中などに
[サブメニュー]を押すと、今の画面に関連する機能呼び出すことができます。

例:地上波デジタル放送を見ているときのサブメニュー画面



■チャンネル設定

設定項目	切換項目	設定内容
マルチビュー	(例)主番組	1つの番組に複数の映像や音声がある放送(マルチビュー放送)のとき番組内の映像や音声を切り換えます
BS	(例)映像1/映像2	
CS	(例)日本語/英語	主音声/副音声を切り換えます
二重音声	主音声/副音声	
データ	(例)データ1/データ2	データが複数ある場合に切り換えます
字幕	オン/オフ	字幕のオンオフを切り換えます
字幕言語	日本語/英語	字幕言語を切り換えます

設定項目	切換項目	設定内容
オフタイマー	90分/60分/30分/オフ	自動的に電源を切りたい時間を選びます
写真一覧	—	接続されたUSB機器内の画像を表示します
黒ラベル	—	視聴予約、録画予約したリストを表示します
チャンネル設定	—	機器設定→設置設定→チャンネル設定と同じです(54ページ)
3桁入力選局	—	お好みの放送局の放送局番号を[1]から[10]までの数字ボタンを押して入力します
視聴制限一時解除	—	視聴制限をしている場合、暗証番号を入力すると、一時的に制限を解除します。視聴制限のない場合、この項目は表示されません。 ※暗証番号を設定しないときは表示されません。
アンテナレベル	—	見ている放送局のアンテナレベルを表示します。地上デジタル視聴中では、さらに[決定]を押すと全放送局の受信状況一覧を表示します
枝番選局	—	地上デジタル放送で枝番が異なる放送を選局します。
字幕	(53ページ)	データ放送の表示を中止できるときに表示します
データ放送表示オフ	—	

地域別チャンネル表

リモコンの数字ボタンに割り当てられる地上デジタル放送局は下記のとおりです。

(まだ放送を開始していない放送局もあります)

引越しや新しく放送局が開局されるなどでチャンネルを割り当て直したいときは、地上デジタルモードで初期設定メニューを表示し、「チャンネル設定」の「地上デジタル自動設定」で「地域選択」と「初期スキャン」または「再スキャン」を行ってください。

都道府県	チャンネル ポジション	放送局
北海道 (帯広)	3	NHK総合・帯広
	2	NHK教育・帯広
	1	HBC帯広
	5	STV帯広
	6	HTB帯広
	8	UHB帯広
	7	TVH帯広
北海道 (釧路)	3	NHK総合・釧路
	2	NHK教育・釧路
	1	HBC釧路
	5	STV釧路
	6	HTB釧路
	8	UHB釧路
	7	TVH釧路
北海道 (北見)	3	NHK総合・北見
	2	NHK教育・北見
	1	HBC北見
	5	STV北見
	6	HTB北見
	8	UHB北見
	7	TVH北見
北海道 (旭川)	3	NHK総合・旭川
	2	NHK教育・旭川
	1	HBC旭川
	5	STV旭川
	6	HTB旭川
	8	UHB旭川
	7	TVH旭川
北海道 (札幌)	3	NHK総合・札幌
	2	NHK教育・札幌
	1	HBC札幌
	5	STV札幌
	6	HTB札幌
	8	UHB札幌
	7	TVH札幌
北海道 (函館)	3	NHK総合・函館
	2	NHK教育・函館
	1	HBC函館
	5	STV函館
	6	HTB函館
	8	UHB函館
	7	TVH函館
北海道 (室蘭)	3	NHK総合・室蘭
	2	NHK教育・室蘭
	1	HBC室蘭
	5	STV室蘭
	6	HTB室蘭
	8	UHB室蘭
	7	TVH室蘭
青森	3	NHK総合・青森
	2	NHK教育・青森
	1	RAB青森放送
	6	ATV青森テレビ
	5	青森朝日放送
岩手	1	NHK総合・盛岡
	2	NHK教育・盛岡
	4	IBCテレビ
	6	テレビ岩手
	8	めんこいテレビ
	5	岩手朝日テレビ

都道府県	チャンネル ポジション	放送局
宮城	3	NHK総合・仙台
	2	NHK教育・仙台
	1	TBCテレビ
	8	仙台放送
	4	ミヤギテレビ
	5	KHB東日本放送
	1	NHK総合・秋田
秋田	2	NHK教育・秋田
	4	ABS秋田放送
	8	AKT秋田テレビ
	5	AAB秋田朝日放送
	1	NHK総合・山形
	2	NHK教育・山形
	4	YBC山形放送
山形	5	YTS山形テレビ
	6	テレビユー山形
	8	さくらんぼテレビ
福島	1	NHK総合・福島
	2	NHK教育・福島
	8	福島テレビ
	4	福島中央テレビ
	5	KFB福島放送
	6	テレビユー福島
	1	NHK総合・水戸
茨城	2	NHK教育・東京
	4	日本テレビ
	6	TBS
	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
	12	放送大学
栃木	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京
	4	日本テレビ
	6	TBS
	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
群馬	3	とちぎテレビ
	12	放送大学
	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京
	4	日本テレビ
	6	TBS
	8	フジテレビジョン
埼玉	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
	3	群馬テレビ
	12	放送大学
	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京
	4	日本テレビ
埼玉	6	TBS
	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
	3	テレビ玉
	12	放送大学

都道府県	チャンネル ポジション	放送局
千葉	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京
	4	日本テレビ
	6	TBS
	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
東京	3	チバテレビ
	12	放送大学
	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京
	4	日本テレビ
	6	TBS
	8	フジテレビジョン
神奈川	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京
	3	tvk
	12	放送大学
	1	NHK総合・新潟
	2	NHK教育・新潟
	6	BSN
新潟	8	NST
	4	TeNYテレビ新潟
	5	新潟テレビ21
	3	NHK総合・富山
	2	NHK教育・富山
	1	KNB北日本放送
	8	BBT富山テレビ
富山	6	チューリップテレビ
	1	NHK総合・金沢
	2	NHK教育・金沢
	4	テレビ金沢
	5	北陸朝日放送
	6	MRO
	8	石川テレビ
石川	1	NHK総合・福井
	2	NHK教育・福井
	7	FBCテレビ
	8	福井テレビ
	1	NHK総合・甲府
	2	NHK教育・甲府
	4	YBS山梨放送
山梨	6	UTY
	1	NHK総合・長野
	2	NHK教育・長野
	4	テレビ信州
	5	abn長野朝日放送
	6	SBC信越放送
	8	NBS長野放送
長野		

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

地域別チャンネル表

ご利用前に
テレビを見る準備
基本の操作
外部機器との接続
調整と設定
その他

都道府県	チャンネル ポジション	放送局
静岡県	1	NHK総合・静岡
	2	NHK教育・静岡
	6	SBS
	8	テレビ静岡
	4	静岡第一テレビ
岐阜県	5	静岡朝日テレビ
	3	NHK総合・岐阜
	2	NHK教育・名古屋
	1	東海テレビ
	5	CBC
愛知県	6	メーテレ
	4	中京テレビ
	10	テレビ愛知
	3	NHK総合・津
	2	NHK教育・名古屋
三重県	1	東海テレビ
	5	CBC
	6	メーテレ
	4	中京テレビ
	7	三重テレビ
滋賀県	1	NHK総合・大津
	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
京都府	10	読売テレビ
	3	BBCひょう湖放送
	1	NHK総合・京都
	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送
大阪府	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ
	7	テレビ大阪
	1	NHK総合・神戸
兵庫県	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
	10	読売テレビ
奈良県	3	サンテレビ
	1	NHK総合・奈良
	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ

都道府県	チャンネル ポジション	放送局
和歌山県	1	NHK総合・和歌山
	2	NHK教育・大阪
	4	MBS毎日放送
	6	ABCテレビ
	8	関西テレビ
鳥取県	10	読売テレビ
	5	テレビ和歌山
	3	NHK総合・鳥取
	2	NHK教育・鳥取
	8	山陰中央テレビ
島根県	6	BSSテレビ
	1	日本海テレビ
	3	NHK総合・松江
	2	NHK教育・松江
	8	山陰中央テレビ
岡山県	6	BSSテレビ
	1	日本海テレビ
	1	NHK総合・岡山
	2	NHK教育・岡山
	4	RNC西日本テレビ
広島県	5	KBS瀬戸内海放送
	6	RSKテレビ
	7	テレビせとうち
	8	OHKテレビ
	1	NHK総合・広島
山口県	2	NHK教育・広島
	3	RCCテレビ
	4	広島テレビ
	5	広島ホームテレビ
	8	TSS
徳島県	1	NHK総合・山口
	2	NHK教育・山口
	4	KRY山口放送
	3	tvsテレビ山口
	5	yab山口朝日
香川県	1	NHK総合・徳島
	2	NHK教育・徳島
	1	四国放送
	1	NHK総合・高松
	2	NHK教育・高松
愛媛県	4	RNC西日本テレビ
	5	KSB瀬戸内海放送
	6	RSKテレビ
	7	テレビせとうち
	8	OHKテレビ
高知県	1	NHK総合・松山
	2	NHK教育・松山
	4	南海放送
	5	愛媛朝日
	6	あいテレビ
福岡県	8	テレビ愛媛
	1	NHK総合・高知
	2	NHK教育・高知
	4	高知放送
	6	テレビ高知

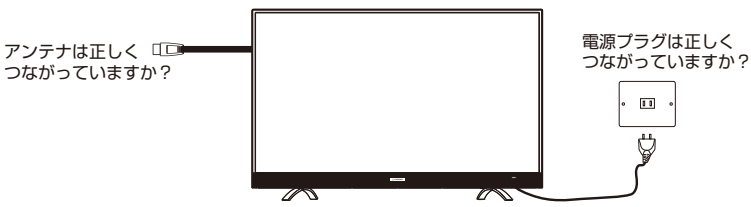
都道府県	チャンネル ポジション	放送局
佐賀県	1	NHK総合・佐賀
	2	NHK教育・佐賀
	3	STSサガテレビ
	1	NHK総合・長崎
	2	NHK教育・長崎
長崎県	3	NBC長崎放送
	8	KTNテレビ長崎
	5	NCC長崎文化放送
	4	NIB長崎国際テレビ
	1	NHK総合・熊本
熊本県	2	NHK教育・熊本
	3	RKK熊本放送
	8	TKUテレビ熊本
	4	KKTくまもと県民
	5	KAB熊本朝日放送
大分県	1	NHK総合・大分
	2	NHK教育・大分
	3	QBS大分放送
	4	TOSテレビ大分
	5	OAB大分朝日放送
宮崎県	1	NHK総合・宮崎
	2	NHK教育・宮崎
	6	MRT宮崎放送
	3	UMKテレビ宮崎
	3	NHK総合・鹿児島
鹿児島県	2	NHK教育・鹿児島
	1	MBC南日本放送
	8	KTS鹿児島テレビ
	5	KKB鹿児島放送
	4	KYT鹿児島読売TV
沖縄県	1	NHK総合・那覇
	2	NHK教育・那覇
	3	RBCテレビ
	5	QAB琉球朝日放送
	8	沖縄テレビ (OTV)

故障かな?と思ったら

つぎのような場合は故障ではないことがあります。修理をご依頼になる前にもう一度ご確認ください。

まずはご確認ください

電源が入らなかったり、放送が映らなかったりした場合は、まず以下を確認してください。



こんな場合は故障ではありません

- 画面上に赤や青、緑の点(輝点)が消えなかったり、黒い点がある
液晶画面は非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。
- キャビネットから「ビシッ」いうきしみ音がする
部屋の温度変化でキャビネットが伸縮するときに発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。
- 本機の内部から「カチッ」という音がする
本機は、電源が「待機」のときに番組情報取得などの動作をします。このときに、内部から「カチッ」という音が聞こえることがあります。

全 般

症 状	原因や対処の仕方
電源が入らない	○電源プラグがコンセントから抜けていませんか? → 電源コードの接続を確認してください。
リモコンが操作できない	○リモコンを受光部に向けていますか? ○お部屋の蛍光灯の強い光がリモコン受光部にあたっていませんか? → リモコン受光部に強い光を当てないでください。 ○乾電池が消耗していませんか? → 新しい乾電池に交換してみてください。 ○乾電池の極性(+-)が逆になっていませんか? → 正しく入れ直してください。
突然電源が切れた	○オフタイマーを設定していませんか? → オフタイマーの設定を確認してください。

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

故障かな?と思ったら

映像

症 状	原因や対処の仕方
映像が出ない AV映像が出ない	○アンテナは正しくつながっていますか? → アンテナの接続を確認してください。 ○明るさは正しく調整されていますか? → 明るさの調整をしておしてください。 ○外部機器と正しく接続されていますか? → 外部機器の接続と電源を確認してください。
映像も音声も出ない	○電源プラグがコンセントから抜けていませんか? → 電源コードの接続を確認してください。 ○電源スイッチは入っていますか? → 電源スイッチを入れてください。 ○テレビモード以外の入力モードになっていませんか? → テレビモードに設定してください。
映像も音声もノイズしか出ない	○アンテナケーブルが正しく接続されていますか?
映像や音声が出なくなる、または時々出なくなる 映像が静止する、または時々静止する	○アンテナの向きが、風や振動によって変わっていませんか? → アンテナを調整してください。 ○アンテナ線の劣化が考えられます。 ○着雪(アンテナ)、雨、雷雨などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。雷雨や豪雨の中では、受信電波が弱くなり、また雪がアンテナに積もると受信状態が悪くなるため、一時的に映像や音声止まったり、ひどいときにはまったく受信できなくなったりすることがあります。天候の回復を待ってください。
映りが悪い	○アンテナケーブルが正しく接続されていますか? ○電波状態が悪いことが考えられます。
色合いが悪い、色が薄い	○色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか?
画面が暗い	○明るさは正しく調整されていますか? → 明るさの調整をしておしてください。
接続した機器の映像がでない	○外部機器は正しくつながっていますか? → 外部機器の接続と電源を確認してください。 ○入力切換は合っていますか? → リモコンまたは本体の入力切換ボタンで、入力を切り換えてください。

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

故障かな?と思ったら(つづき)

音声

症 状	原因や対処の仕方
音が出ない	☐ 音量が最小になっていませんか? ☐ 「消音」状態になっていませんか? ☐ イヤホンが接続されていませんか?

デジタル放送

症 状	原因や対処の仕方
地上デジタル放送が受信できない	☐ B-CASカードは正しく挿入されていますか? ☐ 地上デジタル放送用アンテナは正しく接続されていますか?
引越ししたら、地上デジタル放送が受信できなくなった	☐ 「初期設定」の「地上デジタル自動設定」をやり直してください。
番組表が表示されない 表示されるチャンネルが少ない	☐ お買い上げ時、または長時間電源を切った状態のあとは、番組表の表示に時間がかかる場合があります。しばらく視聴すると表示されます。

録画

症 状	原因や対処の仕方
USBハードディスクが認識されない	☐ 本機に対応したUSBハードディスクですか? →本機で接続確認済みの機器以外では、使用できないことがあります。 ☐ USBハードディスクが正しく接続されていますか? →USBハードディスクを正しく接続してください(21ページ)。 USBハブを経由した場合は正しく動作しないことがあります。 ☐ USBハードディスクが本機に登録されていますか? →USBハードディスクを本機に登録してください(22ページ)。
録画できない	☐ USBハードディスクの電源は入っていますか? →電源オンが必要なUSBハードディスクの場合は、電源をオンにしてください。 ☐ USBハードディスクの空き容量が不足していませんか? →不要な番組を削除して下さい。 ☐ 録画できない映像ではありませんか? →コピー禁止の番組や、独立データ放送、ラジオ放送番組、外部入力からの映像・音声は録画できません。 ☐ 放送開始時刻が変更されていませんか? →録画予約した番組の放送開始時刻が繰り上げられた場合は録画できません。放送開始時刻が変更になり録画できなかった場合は、「設定」メニューの「お知らせ」で確認できます。
録画した番組が再生できない	☐ 本機で録画した番組は、本機以外ではご覧になれません。

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

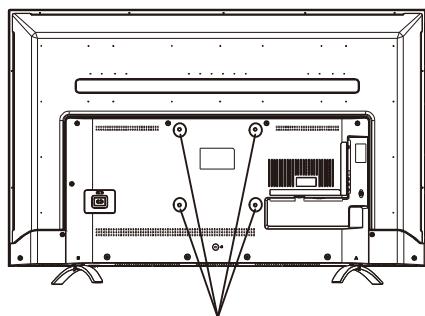
調整と設定

その他

壁掛けでご使用になるとき

本機は市販の壁掛け金具を使用して、壁に取り付けることができます。

- テレビを取り付ける壁の強度には十分ご注意ください。
- 壁掛け金具の取り付けは、必ず専門の業者にご依頼ください。
- 専門業者以外の人に取り付けたり、壁への取り付けが不適切だったりすると、テレビが落下して、打撲や大けがの原因となることがあります。



掛け金具取り付け用ネジ穴

お知らせ

ネジ穴寸法は以下の通りです。

JU43SK03 : 200mm-200mm

JU49SK03 : 200mm-200mm

JU55SK03 : 300mm-200mm

ご注意

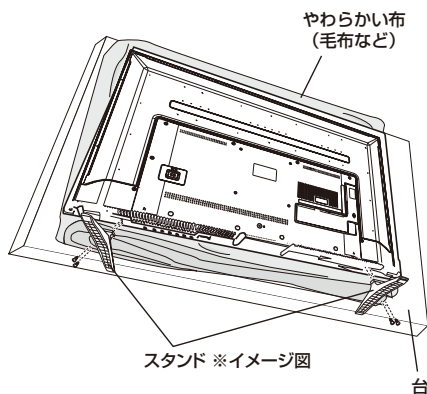
- 長いネジをご使用になると内部の部品へダメージを与え製品を損傷致します。

スタンドのはずしかた

本機を壁掛けでご使用になるときは、スタンドをはずしてください。

1 テーブルなどの台の上に毛布などのやわらかい布を敷き、その上に液晶画面を下向きにして本機を置く

2 スタンド固定用ネジを取りはずし、スタンドを本体の下方方向に引いて外します。



ご注意

- 液晶パネルを傷つけないよう取り扱いにご注意ください。
- はずしたネジは、再度スタンドを取り付ける場合に必要です。スタンドと共に保管してください。

主な仕様

テレビ【JU43SK03】

型名		JU43SK03
種類		地上・BS・110度CS 4K対応液晶テレビ
液晶パネル	画面サイズ	43インチ
	バックライト	直下型LED/バックライト
	駆動方式	IPS
	画素数	3840(H)×2160(V)
	応答速度	9ms Gray to gray(BW)
	視野角(最小値)	左右約 178°(TYP)/上下約 178°(TYP)
	輝度(最大値)	340cd/m ² (MIN)/380cd/m ² (TYP)
コントラスト比(標準値)		1100:1
地上波デジタル		地上デジタル:UHF(13~62ch) CATVパススルー(VHF,UHF)対応共有
BSデジタル		BSデジタル:BS000~BS999
110°CSデジタル		110度CSデジタル:CS000~CS999
チューナー数		地上デジタル×2、BSデジタル×2、110°CSデジタル×2
音声出力(スピーカー)		10W+10W
入力・出力端子	ビデオ入力×1	映像:1V(p-p)、75Ω、負荷期 音声:500mV(rms)、22kΩ以上(インピーダンス)
	HDMI入力×4	HDMI Ver.2.0標準規格 対応入力解像度:480i,480p,720/60p,1080/60i,1080/24p,1080/30p,1080/60p,4K 24Hz/30Hz/60Hz
	USB(録画専用)端子	×2
	LAN端子	×1
	光デジタル音声出力端子	×1
HDD録画機能		留守録対応、番組表から録画予約可能(最大録画予約件数64)、最大録画番組数3000(160Gi以上、最大4TBまでの外付けHDD対応、本機はUSB2.0規格に対応)、日時指定予約機能、放送時間連動機能、レジューム再生、追っかけ再生、頭出し再生、ワンタッチスキップ機能、HDD省エネ設定機能
データ放送		双方向データ放送(BML)対応
番組表		電子番組表(EPG)対応:7チャンネル6時間分表示、8日分受信、視聴予約可能、双方向データ放送(BML)対応
使用環境/保管環境		温度:0℃~40℃/ -20℃~45℃ 湿度:20%~80%RH/10%~90%RH(結露のないこと) 高度:0~2,000m / 0~3,790m
サイズ(W.H.D)		974.5mm×650.4mm×217.4mm
重量		9.74kg(NET)、12.3kg(総重量)
消費電力(待機電力)		106W(0.35w)
年間消費電力		128kWh/年
付属品		リモコン、リモコン用単4乾電池×2個、B-CASカード×1枚、B-CASカード紛失防止ホルダー×1個、B-CASカード紛失防止ホルダー固定用ネジ×1個、スタンドベース×2個、スタンドベース固定ネジ×4個、電源ケーブル×1本、取扱説明書×1部、保証書×1部

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

主な仕様

テレビ【JU49SK03】

液晶パネル	型名	JU49SK03
	種類	地上・BS・110度CS 4K対応液晶テレビ
	画面サイズ	49インチ
	バックライト	直下型LED/バックライト
	駆動方式	IPS
	画素数	3840(H)×2160(V)
	応答速度	9ms Gray to gray(BW)
	視野角(最小値)	左右約 178°(TYP)／上下約 178°(TYP)
	輝度(最大値)	340cd/m ² (MIN)／360cd/m ² (TYP)
	コントラスト比(標準値)	1100:1
地上波デジタル		地上デジタル:UHF(13～62ch) CATV/パススルー(VHF,UHF)対応共有
BSデジタル		BSデジタル:BS000～BS999
110°CSデジタル		110度CSデジタル:CS000～CS999
チューナー数		地上デジタル×2、BSデジタル×2、110°CSデジタル×2
音声出力(スピーカー)		10W+10W
入力・出力端子	ビデオ入力 × 1	映像:1V(p-p)、75Ω、負荷期 音声:500mV(rms)、22kΩ以上(インピーダンス)
	HDMI入力 × 4	HDMI Ver.2.0標準規格 対応入力解像度:480i,480p,720/60p,1080/60i,1080/24p,1080/30p,1080/60p,4K 24Hz/30Hz/60Hz
	USB(録画専用)端子	× 2
	LAN端子	× 1
	光デジタル音声出力端子	× 1
HDD録画機能		留守録対応、番組表から録画予約可能(最大録画予約件数64)、最大録画番組数3000(160G以上、最大4TBまでの外付けHDD対応、本機はUSB2.0規格に対応)、日時指定予約機能、放送時間連動機能、レジューム再生、追っかけ再生、頭出し再生、ワンタッチスキップ機能、HDD省エネ設定機能
データ放送		双方向データ放送(BML)対応
番組表		電子番組表(EPG)対応:7チャンネル6時間分表示、8日分 受信、視聴予約可能、双方向データ放送(BML)対応
使用環境/保管環境		温度:0℃～40℃/ -20℃～45℃ 湿度:20%～80%RH/10%～90%RH(結露のないこと) 高度:0～2,000m / 0～3,790m
サイズ(W.H.D)		1104.2mm×726.2mm×245.2mm
重量		11.8kg(NET)、15kg(総重量)
消費電力(待機電力)		106W(0.4w)
年間消費電力		170kWh/年
付属品		リモコン、リモコン用単4乾電池×2個、B-CASカード×1枚、B-CASカード紛失防止ホルダー×1個、B-CASカード紛失防止ホルダー固定用ネジ×1個、スタンドベース×2個、スタンドベース固定ネジ×4個、電源ケーブル×1本、取扱説明書×1部、保証書×1部

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

主な仕様

テレビ【JU55SK03】

型名	JU55SK03	
種類	地上・BS・110度CS 4K対応液晶テレビ	
液晶パネル	画面サイズ	55インチ
	バックライト	直下型LED/バックライト
	駆動方式	IPS
	画素数	3840(H)×2160(V)
	応答速度	9ms Gray to gray(BW)
	視野角(最小値)	左右約 178°(TYP) / 上下約 178°(TYP)
	輝度(最大値)	320cd/m ² (MIN) / 340cd/m ² (TYP)
	コントラスト比(標準値)	1100:1
地上波デジタル	地上デジタル:UHF(13~62ch) CATV/パススルー(VHF,UHF)対応共有	
BSデジタル	BSデジタル:BS000~BS999	
110°CSデジタル	110度CSデジタル:CS000~CS999	
チューナー数	地上デジタル×2、BSデジタル×2、110°CSデジタル×2	
音声出力(スピーカー)	10W+10W	
入力・出力端子	ビデオ入力 × 1	映像:1V(p-p)、75Ω、負荷期 音声:500mV(rms)、22kΩ以上(インピーダンス)
	HDMI入力 × 4	HDMI Ver.2.0標準規格 対応入力解像度:480i,480p,720/60p,1080/60i,1080/24p,1080/30p,1080/60p,4K 24Hz/30Hz/60Hz
	USB(録画専用)端子	× 2
	LAN端子	× 1
	光デジタル音声出力端子	× 1
HDD録画機能	留守録対応、番組表から録画予約可能(最大録画予約件数64)、最大録画番組数3000(160G以上、最大4TBまでの外付けHDD対応。本機はUSB2.0規格に対応)、日時指定予約機能、放送時間連動機能、レジューム再生、追っかけ再生、頭出し再生、ワンタッチスキップ機能、HDD省エネ設定機能	
データ放送	双方向データ放送(BML)対応	
番組表	電子番組表(EPG)対応:7チャンネル6時間分表示、8日分受信、視聴予約可能、双方向データ放送(BML)対応	
使用環境/保管環境	温度:0℃~40℃ / -20℃~45℃ 湿度:20%~80%RH / 10%~90%RH(結露のないこと) 高度:0~2,000m / 0~3,790m	
サイズ(W.H.D)	1242.9mm×802.8mm×245.1mm	
重量	14.32kg(NET), 18.7kg(総重量)	
消費電力(待機電力)	144W(0.35w)	
年間消費電力	202kWh/年	
付属品	リモコン、リモコン用単4乾電池×2個、B-CASカード×1枚、B-CASカード紛失防止ホルダー×1個、B-CASカード紛失防止ホルダー固定用ネジ×1個、スタンドベース×2個、スタンドベース固定ネジ×4個、電源ケーブル×1本、取扱説明書×1部、保証書×1部	

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

主な仕様

リモコン

電源	DC 3V(単4形乾電池×2)
質量	92.5 g(乾電池を含まない)
リモコン操作距離	約7m(ただし直進)

* 製品仕様は予告なく変更されることがあります。

年間消費電力とは、省エネルギー法に基づいて型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。
このテレビをご使用できるのは、日本国内のみで外国では使用できません。

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他

保証とアフターサービス

基本的な取り扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

www.maxzen.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター TEL:047-704-9455
MAIL:tech@maxzen.jp

- お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理について

当社では原則的に出張修理を行っておりません。
センドバック修理となりますので予めご了承ください。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない限り当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターが修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用出来ると思われる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代・製品の送料などで構成されています。当社では原則的に出張修理は行っておりません。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
送料	製品を修理会社まで運搬するための費用です。

保証書(別添)

保証書は必ず「お買い上げ日」「販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのもと、たいせつに保管してください。

保証期間

お買い上げの日から1000日間(3年間)です。
(miniB-CASカードは、保証の対象から除きます)

ご連絡していただきたい内容

製品名	
製品型番	
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
接続している機器	
お名前	
ご住所	
電話番号	

廃棄時にご注意願います。 家電リサイクル法では、ご使用済の液晶テレビを廃棄する場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いの上、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



愛情点検

長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際
このような症状は
ありませんか?

- 電源を入れても映像や音が出ない。
- 映像が暗々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源を切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物がはいった。

ご使用
中止

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。
ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

ご利用前に

テレビを見る準備

基本の操作

外部機器との接続

調整と設定

その他



株式会社 MOA STORE マクスゼンテクニカルセンター
〒272-0001 千葉県市川市二俣497番地
受付時間[午前の部]9:00-12:00[午後の部]13:00-15:00(土・日・祝日除く)

○本製品には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、無効となりますので必ずご確認ください。

○本製品ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。

○本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。

○本製品の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。

●乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。

Copyright © 株式会社 MOA STORE All Rights Reserved.